

「さいたま市新庁舎整備基本設計説明書（素案）」に対する意見募集結果

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
1	市民広場や展望施設には清潔さを維持しやすい素材のベンチを数多く設置してほしい。	18	1	御意見の「清潔さを維持しやすいベンチの設置」については、材料の選定を含め、安心・安全で使いやすいように配慮した上で配置してまいります。	設計内容について、修正等はありません。
2	新都心駅からの歩行者デッキ延伸計画に関して、素案の延伸計画ではコークンシティの混雑した歩行経路を通過して市役所へ行く動線になっていて、身体的に不自由な方や高齢者の方々が安全に通れるような経路ではないと思います。 新都心駅からはコークンシティを通過しないデッキ延伸計画にしたいかないと回遊性も望めないし万人が安全に歩行する事が出来ません。	5	1	御意見の「歩行者動線」については、新庁舎街区のメインアプローチ空間の考え方として、周辺施設などと連携し、多くの人々が利用する公園や主要道路のある敷地東側としていることから、歩行者デッキは新庁舎敷地北東側で接続することとしており、にぎわい創出や回遊性、経済性などの観点から総合的に検討した結果、基本設計説明書P06「広域動線計画図」のとおり計画しているものです。 また、歩行者デッキによるアクセスで車両動線と分離された安全・安心の確保や、上下移動や段差のないバリアフリーに配慮した動線計画としておりますが、身体的に不自由な方や高齢の方などの安全な通行環境の確保に努めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
3	市役所には市民用の図書館は作らないのですか？作って欲しい思います。	19	1	御意見の「図書館」については、「さいたま市公共施設マネジメント計画」において配置の考え方が示されており、新庁舎内への整備予定はありません。なお、図書館としての書架の配置などについては予定しておりませんが、図書館が収蔵する電子図書を閲覧できるタブレットの貸し出しなどを予定しており、読書や学習ができる場としての環境整備は、市民広場において計画しております。	設計内容について、修正等はありません。
4	全体的にみどりが多いのは良いが、高層階の外観は植物を取り入れないほうが良いと思います。 年に2回程度は剪定が必要と思われるが、高層階のメンテナンスは足場を準備するなど別途費用が必要になりますので、財政が悪くなった際にメンテナンスがされなくなるのではという点を懸念しております。 長期にわたって綺麗な庁舎を維持することを考えると、植物の利用は低層階部分やビルの中からメンテナンスができる部分に留めておくほうが良いかと思いました。	2	1	御意見の「庁舎の緑化」については、本市では「さいたま市公共施設緑化マニュアル」に基づき環境負荷低減、資源循環、景観形成などの配慮により都市環境を改善・向上させるまちづくりを目的に公共施設の緑化を推進しており、新庁舎においてはその先導的役割を果たすため、敷地内及び壁面緑化等を検討しています。そのうえで、良好な緑化環境を長期にわたり保つためには、施工から維持管理までを合理的に行えることが非常に重要であると考えていることから、御意見を踏まえ、新庁舎の緑化については、その効果や合理性を検証し、必要な修正をいたします。	外装計画について設計内容の修正を行い、基本設計説明書P02「1. 基本理念と基本設計の考え方」「鳥瞰イメージ（北東から南西を望む）」のパスのとおり修正いたします。
5	内容というよりは間違いと思われる個所の修正。 基本設計説明書（素案）概要版P03（本編P05）の「車両同線」2行目、「駐車場への入り口は・・・」とあるのは、駐輪場への入り口の間違いだと思いますので、修正をお願いいたします。	5	1	御指摘のとおり、「駐車場」は「駐輪場」の誤字の為、修正いたします。なお、設計内容には、修正ございません。	設計内容について、修正等はありません。
6	駅からの歩行者同線について。 動線自体は「歩車分離のバリアフリー対応」で良いと思われませんが、距離が1km弱と結構あるので、高齢者や障がい者には徒歩での移動は困難が伴うと思われ（通常、300m～500mが目途とされていると思います）。 是非、移動を助ける手段（グリスロ、動く歩道等々）の検討をお願い申し上げます。	5	1	御意見の「駅からの歩行者動線」については、歩行者デッキを延伸した場合のデッキルートによる駅から新庁舎街区までの距離はおよそ500mと見込んでおります。 ご提案の移動を助ける手段の検討については、様々な移動手段の確保を含め、今後の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はありません。
7	建設費700億円はあり得ない。不必要な造りが多い。 全体的に半額以下になるよう、もっとシンプルな造りにすべきです。 ・大規模な壁面緑化は不要（メンテナンスがかさむ） →外壁をアースカラー系の自然色などにする ・カーテンウォールも不要 ・複雑な造りの「中広場棟」は不要 日立市役所の大屋根広場のようなシンプルなデザインに （日立も当初の設計から変更され大幅コスト削減） 費用が大幅に下がらないなら、移転そのものを見直すべきだと思います。	2	1	御意見の「壁面緑化」については、本市では「さいたま市公共施設緑化マニュアル」に基づき環境負荷低減、資源循環、景観形成などの配慮により都市環境を改善・向上させるまちづくりを目的に公共施設の緑化を推進しており、新庁舎においてはその先導的役割を果たすため、敷地内及び壁面緑化等を検討しています。そのうえで、良好な緑化環境を長期にわたり保つためには、施工から維持管理までを合理的に行えることが非常に重要であると考えていることから、御意見を踏まえ、新庁舎の緑化については、その効果や合理性を検証し、必要な修正をいたします。 御意見の「カーテンウォール」については、工期短縮や建物の軽量化による構造躯体負荷減によるコスト抑制といった利点から採用しているものです。 御意見の「中広場棟」については、既存の広場を新庁舎街区の整備に伴い再編した「市民広場」の屋根付き部分で、新庁舎のエントランス機能や駐輪場を備えた天候に左右されず一年を通じて快適に過ごせる広場です。免震構造による高い耐震性と安全性を備え、災害時には来館者への対応や応急復旧活動を円滑に行えるなど、防災中核拠点としての機能を担うものです。 事業の推進に当たりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	外装計画について設計内容の修正を行い、基本設計説明書P02「1. 基本理念と基本設計の考え方」「鳥瞰イメージ（北東から南西を望む）」のパスのとおり修正いたします。
8	子供の遊べる ・ふわふわドームなどのトランポリン遊具 ・交通公園 ・クライミング ・ネット遊具 これらがもしできるならありがたいです。	19	1	御意見の「子どもが遊べる設備」については、小さな子どもと一緒に訪れやすい庁舎の実現のため、中広場棟にキッズスペースを設ける計画としております。キッズスペースは、年代に応じた体を動かす遊びや自発的な学びを促す空間として計画し、授乳室などを備えたベビールームを併設した計画としております。	設計内容について、修正等はありません。
9	700億円ですか。わざわざ世界的にインフレの時に推し進めるより、急を要する下水管設備などの補修が先では無いですか。何考えてるんですか。	その他	1	御意見の「急を要する下水管設備などの補修が先では無いか」との御指摘については、下水管設備などの補修は、生活に直結する重要な事業であり、さいたま市下水道長期計画などに基づき計画的に取り組んでまいります。 なお、新庁舎整備は、防災中核拠点としての機能や、行政サービスを長期かつ安定的に提供するために必要な事業であると考えており、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
10	現市役所の建物老朽化による移転であるのならば、市役所機能のみ移転すればよい。他の追加設備は300億追加負担してまで必要ない。税金が重すぎて働く意欲が減退する。箱物に課金するのはもう勘弁して下さい。	その他	1	御意見の「新庁舎に必要な機能」については、防災中樞拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の人口及び庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
11	公費で運営するのであるから、できる限り市内に分散している、市民向けの多目的施設は集約し、予算を節約するとともに利用率を上げるべきである例えば現在浦和の商業施設内にある「さいたま市市民活動サポートセンター」を非常時対応多目的スペースに移設できないか。また、このような施設であれば非常時の機能も維持することが可能である。	10	1	御意見の「市民活動サポートセンター」については、本市の公共施設マネジメント計画に基づき、既存施設の役割や配置を踏まえて運営しているものであり、現時点で新庁舎内の非常時対応多目的スペースへ集約・移設は困難であると考えております。非常時対応多目的スペースについては、平常時は全庁共通の会議室、相談室として活用する計画です。 「市民向けの多目的施設は集約し、予算を節約するとともに利用率を上げるべき」との御指摘については今後の行政運用の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
12	建築費が高過ぎます。物価高なため、ある程度は仕方ないことは理解できますが、本当にこれらの全てを建設する必要性はあるのでしょうか？役所に700億円もの税金を投じることで、私たちの生活はどう変わるのでしょうか？データ・AIの活用による手続きの簡略化や川口エリアを中心とする治安悪化への対策など、緊急性の高い課題や市民が誇れる町として機能させるために、この施設はどのような効果を発揮できるのでしょうか？箱だけ作って効果が限定的なのであればROIの算出からやり直してください。 財源は有限であり、我々市民の血税です。物価高で苦しい時期に、市民の生活を考えた決断を願います。庁舎を新設することが悪いことではなく、必要性や拡張性を考慮し、自分たちが作りたい理想ではなくあくまでも市民のための行政を切に願います。	その他	1	御意見の「データやAIの活用による行政手続の簡略化や治安対策など」についても、重要であると考えており、市役所本庁舎はそのような行政課題の対応の企画立案を担う都市経営の拠点であることから、長期的かつ安定的に市民生活を支える役割を担うものと考えております。 事業の推進にあたりましては、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
13	市役所がアクセスよく新しい建物で働きやすい環境を用意しようという事自体に大きな疑問はある。若い貴重な労働資本を行政が奪っている事に非常に大きな疑念がある。そのうえでも建てる事が決まっているのだからせめて市の誇りとなるような建物にしていきたい。なぜこれほど建物に緑を取り付けているのか。周りにいくらでもある。ダサすぎて情けない。これで他行政などから見学に来ると思うか。そういった観点で設計してほしい。	2	1	御意見の「職員の働きやすい環境整備」については、職員の生産性向上を図り、多様化する市民ニーズに適切に対応し、効果的・効率的な行政運営を実現するために必要なものと考えております。 御意見の「建物の緑化」については、本市では「さいたま市公共施設緑化マニュアル」に基づき環境負荷低減、資源循環、景観形成などの配慮により都市環境を改善・向上させるまちづくりを目的に公共施設の緑化を推進しており、新庁舎においてはその先導的役割を果たすため、敷地内及び壁面緑化等を検討しています。そのうえで、良好な緑化環境を長期にわたり保つためには、施工から維持管理までを合理的に行えることが非常に重要であると考えていることから、御意見を踏まえ、新庁舎の緑化については、その効果や合理性を検証し、必要な修正をいたします。 また、市民の皆様に誇りを持っていただける場所となるよう努めてまいります。	外装計画について設計内容の修正を行い、基本設計説明書P02「1. 基本理念と基本設計の考え方」「鳥瞰イメージ（北東から南西を望む）」のパースのとおり修正いたします。
14	壁面緑化は管理が大変なので、そこだけは見直した方がいい。	2	1	御意見の「壁面緑化」については、本市では「さいたま市公共施設緑化マニュアル」に基づき環境負荷低減、資源循環、景観形成などの配慮により都市環境を改善・向上させるまちづくりを目的に公共施設の緑化を推進しており、新庁舎においてはその先導的役割を果たすため、敷地内及び壁面緑化等を検討しています。そのうえで、良好な緑化環境を長期にわたり保つためには、施工から維持管理までを合理的に行えることが非常に重要であると考えていることから、御意見を踏まえ、新庁舎の緑化については、その効果や合理性を検証し、必要な修正をいたします。	外装計画について設計内容の修正を行い、基本設計説明書P02「1. 基本理念と基本設計の考え方」「鳥瞰イメージ（北東から南西を望む）」のパースのとおり修正いたします。
15	この内容で市役所移転を執行して頂きたいです。よろしくお願いします。	その他	1	御意見の内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
16	外の広場が広すぎると感じた。建物の配置計画的にも日当たりが良くなさそうと感じたので、広場以外の機能を持たせられないのか？	6~7	1	御意見の「外広場」については、既存の広場を新庁舎街区の整備に伴い再編した「市民広場」の一部であり、新庁舎のアプローチ空間でもあることから相応の広さを確保しています。 また、季節ごとの日射量を確認した結果、比較的良好な日照が得られることを確認しており、芝生広場を中心とした憩いの場として整備を進めております。訪れたすべての人々がくつろげる空間となるよう、市民交流を促すイベントの開催や、市民参加型の緑地管理などを通じて、多彩なにぎわいを生み出していく予定です。	設計内容について、修正等はございません。
17	一般用の駐車場が少ないと感じた。駅や商業施設が近いので、駐車場不足で渋滞が発生しないか心配。	15	1	御意見の「自動車駐車場の台数」については、現庁舎における本庁舎機能利用者の利用状況を踏まえ、市民広場の利用者も含め必要な規模として計画しているものです。 また、一般駐車場については、現状のバスターミナルの56台から130台へと増加することから、特に休日の駐車需要については、これまで以上に対応可能な規模となるよう計画しております。 なお、新庁舎整備事業の実施にあたっては、環境影響評価制度の手続きにおいて、周辺環境へ与える影響を、あらかじめ調査・予測し、周辺環境への影響が出来る限り少なくなるよう措置がなされているか評価を行い、工事に着手します。	設計内容について、修正等はございません。
18	展望施設から見える景色にどの程度の需要があるだろうか？新都心には他にも高い建物が多く、展望はそちらに任せるべきでは？その分の予算で災害時の炊き出し拠点・設備を導入するのはいかがでしょうか？	14	1	御意見の「展望施設」については、市民ワークショップなどのこれまでの市民意見聴取の場においても、多数の要望があり、市域を見渡せ、見沼たんぼや氷川参道など市が誇る地域資源の眺望が可能となっており、本市の良さを視覚的に体感できる機会として小学校の社会科見学利用など様々な活用が想定できる施設として必要な機能と考えております。 御意見の「災害時の炊き出し拠点・設備」については、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
19	<p>全体計画は建築設計事務所が主体で行っていると思います。建物の設計者は、緑化（植物）に対する興味が薄く、知識が不足している方が多くいます。今回の基本設計では、緑化に関しての検討が不十分ではないかと感じました。検討が不十分であるならば、修正した方がよいと思います。素人の私を感じた疑問を下記に箇条書きにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外広場は建物北側に位置しているために日当たりが悪いが美しい芝生広場は可能だろうか？ ・壁面緑化のメンテナンスはできるか？ ・屋上緑化の箇所の建物は、イメージ図のような成長した樹木や土壌などの重さに耐えられるような構造か？また、十分な根を張るためのスペースはとれるか？ ・屋上緑化には灌水装置が不可欠で手間も費用も余計にかかるがSDG sといえるのだろうか？ <p>壁面緑化や屋上緑化は地植えと比べて、工事費用もメンテナンス費用も余分にかかるので、その範囲は極力狭い方がよいと感じます。川口市庁舎では安易に薄層の屋上緑化を多用しているようですが、足場がないためにメンテナンスができていないと思われる箇所があります。雨の際には泥はねでガラスが汚れていたり、コケで汚れている壁もあります。雨がかからない為に植物が枯れている箇所もあります。</p> <p>緑化は後回しにされることがほとんどです。基本設計の段階から注目されることを望みます。</p>	2	1	<p>御意見の「緑化計画」については、本市では「さいたま市公共施設緑化マニュアル」に基づき環境負荷低減、資源循環、景観形成などの配慮により都市環境を改善・向上させるまちづくりを目的に公共施設の緑化を推進しており、新庁舎においてはその先導的役割を果たすため、敷地内及び壁面緑化等を検討しています。そのうえで、良好な緑化環境を長期にわたり保つためには、施工から維持管理までを合理的に行えることが非常に重要であると考えていることから、御意見を踏まえ、新庁舎の緑化については、その効果や合理性を検証し、必要な修正をいたします。</p>	<p>外装計画について設計内容の修正を行い、基本設計説明書P02「1. 基本理念と基本設計の考え方」「鳥瞰イメージ（北東から南西を望む）」のパースのとおり修正いたします。</p>
20	<p>この不景気で物価高のなか、こんなに費用がかかるような建物は必要無いと思います。市のシンボルというより、市長の見栄に見えてしまいます。なによりわたしたちの税金です。市役所をつくって市外の人は集まりますか？なら埼玉高速鉄道の延長や子供たちが使う学校に使ったり使い道は他にもあると思います。市役所を綺麗にしたとこで市内でも使う人使わない人いると思います。とにかく高すぎる金額。工事中にどんどん金額が上がるの目に見えています。わたしたちの大事な税金をしっかりと考えていただきたいです。</p>	その他	1	<p>新庁舎整備については、防災中樞拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。事業の推進にあたりましては、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
21	<p>事業費・スケジュールについてですが、建設費や移転費のみならず、建設後の管理費、運営費、保全費、修繕費用など、今後予想される支出の概算算出を行うべき。また、建設費に加えて今後の維持費用をどのように返済していくかの計画を明示すべき。</p>	その他	1	<p>御意見の「支出の概算算出」については、建設費や移転費などのインシヤルコストに係る財源については、主に市債及び基金を予定しており、あわせて国庫補助金等の活用についても検討しております。また、維持管理費などのランニングコストについては、基本構想策定時に概算しておりますが、実施設計で具体的な算出を行い、あわせて民間機能敷地の土地貸付料を収入として活用するなど、長期的な財政負担の軽減を図りつつ検討を進めてまいります。事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。維持管理費用についても、今後の財政運営の中で適切に対応してまいります。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
22	<p>費用が高すぎる。他の自治体の庁舎移転プロジェクトと比較しても異常。市民交流、民間活用を謳っているが、市役所の本質は行政サービスの提供ではないか。本質から外れる部分は計画を見直して費用削減すべきでは。</p>	その他	1	<p>新庁舎整備については、防災中樞拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。事業費については、建設資材費や労務費の急激な高騰が大きく影響していますが、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
23	<p>駅直結にするようだが、本当に必要か？さいたま新都心駅でなければスロープ工事等は不要だったのでは？</p>	5	1	<p>御意見の「歩行者デッキの延伸」については、新都心地区全体の回遊性を向上させるとともに、さいたま新都心駅から新庁舎街区や公園など周辺施設へのアクセス性の向上のほか、車両動線と分離された安全・安心の確保や上下移動や段差のないバリアフリーに配慮した動線として計画するもので、更には公共交通機関の利用促進や自動車利用の抑制による環境負荷の低減や周辺交通への影響の低減にも資するものと考えております。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
24	<p>税金の無駄遣いに反対します。 ・大宮門街の400億円の反省が活かされていない。 ・マンション近くで騒音も出せない中、外広場と中広場が活用される未来が見えない。近所に住んでいるが全く行こうとは思わない。コクーンとアリーナで十分。 ・リニアの件などを見てこの案が700億円では済まず、また増加するのではないかと予測される。 ・デジタル化の時代に逆らっており、そもそも市庁舎等はコンパクト化へ向かうべき。ペーパーレス・マイナンバー化によって市民は行く必要が無くなる。 ・市庁舎へ700億円かかるのであれば、旧市民会館跡地の活用、旧大宮区役所跡地の活用、大宮駅再開発、大宮公園スタジアム、食肉工場移転、旧中山道の混雑緩和など優先度が高いものに投資すべき。</p>	その他	1	<p>御意見の「市庁舎のコンパクト化」については、市役所本庁舎は市民の窓口業務にとどまらず、防災中樞拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的かつ安定的に市民生活を支えるための機能を備えることが必要です。そのため、デジタル化の進展を踏まえながらも、必要な面積と規模を確保して整備を進めており、直近で整備された他政令市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しています。市民広場は、さいたま新都心東側地域の交流拠点として、歩行者デッキとつながり、人々が集まりやすい環境を整えることで、市庁舎や周囲の公園、見沼田んぼなどの地域資源へと人の流れを促し、地域全体の回遊性の向上にもつながるものと考えております。また、中広場についてはイベント利用時の音の広がりをできるだけ抑えるため、建物の外壁に使用する窓には、遮音性能の優れた製品を選定するなど、必要な防音対策を講じております。事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
25	<p>事業費700億円は高過ぎる。</p>	その他	1	<p>新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。そのため、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
26	施工費が2倍近くに高騰してるので、無理して移転しなくても良いのではないのでしょうか？	その他	1	新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 そのため、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
27	当初40,000平米（+10,000平米）での計画と認識していたが建築価格高騰の折に平然と増加している。 各所からの要求に対する整理と調整ができていないのではないのでしょうか。 そもそもAIによる省力・省人化が始まるとういうのにその前提はどこにも含まれていない。 今後の人口減少を考えればコンパクトかつ持続可能性のあるものにすべき。 ※平米の記号を受け付けないとかこのシステムどういう設定してるんだ？	3	1	御意見の「計画面積の増加」については、令和3年の基本構想策定時からの職員数の増加や、未定だった駐車場・駐輪場の整備方針が決まったことによるものです。 また、「AIの活用による業務効率化や省力・省人化、人口減少を踏まえたコンパクトで持続可能な庁舎」については、企画立案部門である本庁舎においては、今後さらに多様化・複雑化する行政課題に対応するための部署間の連携や対面でのコミュニケーションは必要であるとの認識のもと機能・規模を定めています。	設計内容について、修正等はありません。
28	概算事業費の試算が甘すぎる。費用が安過ぎる	その他	1	御意見の「概算事業費の試算」については、昨今の物価上昇や人手不足の影響による労務単価などの上昇を考慮し、現時点の概算額として試算したものです。	設計内容について、修正等はありません。
29	さいたま市の人口規模で、700億円のこんな箱物が必要でしょうか？そもそも、物価高騰の折、この金額で建設できる見通しがあるのでしょうか？ 市民として日々、一生懸命働いて税金を支払っています。不必要に立派な建物にする必要はないです。もっと税金を大事に使ってください。 今すぐ計画を見直してほしいです。18階建ての建物なんか不要です。	3	1	御意見の「人口規模に対して700億円もの庁舎は必要か」との御指摘については、防災中枢拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の人口及び庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
30	基本理念と基本設計の考え方は、素晴らしいと思います。 歩行者デッキ延伸について、考え直せないかと思えます。 歩行者デッキによりバリアフリーに配慮していることは理解できるのですが、ショッピングモールの敷地内を通ることになり（時間によっては混む、接触する）、なおかつ回り道になる（利便性を考えれば利用者が少ない）ことから必要性が薄いのではないかと思います。 ほかの観点（駅前信号近辺など）でバリアフリーへの配慮ができるに越したことはないと感じました。 【基本設計説明書（素案）概要版P10】にコスト総額750億円以上との記載もあり、初期の予定より倍以上に膨れ上がり、現在の世相として完成までにはさらに膨れ上がることが容易に想像できるので、抑えられるところは抑えてという観点からも歩行者デッキを新設するよりも今の道路・歩道を有効活用し、完成までに時間も短縮できる（エレベーター新設）などが良いのではないかと思うから。	5	1	御意見の「歩行者デッキの延伸」については、さいたま新都心将来ビジョンに掲げるまちづくりの一翼を担うもので、新都心地区全体の回遊性を向上させるとともに、さいたま新都心駅から新庁舎街区や公園など周辺施設へのアクセス性の向上のほか、車両動線と分離された安全・安心の確保や上下移動や段差のないバリアフリーに配慮した動線として計画するもので、更には公共交通機関の利用促進や自動車利用の抑制による環境負荷の低減や周辺交通への影響の低減にも資するものと考えております。 また、新庁舎へのメインアクセスを歩行者デッキとし、新庁舎敷地内にエントランス機能を有するデッキ構造の屋外広場を整備することは、駐車場計画上もデッキ下空間の利活用と地下駐車場の削減が可能となり、新庁舎敷地の有効活用とコスト削減の観点から合理的な計画と考えております。 なお、さいたま新都心駅東口の既存デッキから新庁舎街区までの延伸歩行者デッキについては、現在、設計に必要な基本的な調査検討を進めているため、関連費用については、今後、線形や構造の検討に合わせて算定いたします。	設計内容について、修正等はありません。
31	基本設計説明書（素案）P02 前程 市役所のさいたま新都心移転はさいたま市誕生前からの合意事項であり悲願だ。基本的には賛成である。	2	1	御意見の内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はありません。
32	基本設計説明書（素案）P05 基本設計案について 最低限不可欠な機能とプラスアルファ機能の区分を明確化すべきである。機能をコンパクト化した場合の用地・空間の有効活用についても合わせて考えておく必要がある。	5	1	御意見の「機能の必要性と規模」については、新庁舎整備は、防災中枢拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。	設計内容について、修正等はありません。
33	基本設計説明書（素案）P06 民間機能区域について 市は不動産賃貸業者ではないのだから空きビル化のリスクを市が負う必要はない。不要なら売却でもいい。	6	1	民間機能については、新庁舎整備街区の敷地を有効に活用し、財政負担の軽減、来庁者などの利便性の向上、街区全体のにぎわいの創出に寄与するものであると考えております。 なお、事業手法については、庁舎機能を含めた街区全体のデザインの統一性確保及び財政負担軽減の観点で優位であった、「土地貸付」を採用することとし、建物は民設民営となります。	設計内容について、修正等はありません。
34	基本設計説明書（素案）P13 執務スペースについて なぜ17階まで必要なか記載がない。コロナ禍に想定したワークスペースなどがそのままになっていないかどうか。	13	1	御意見の「執務スペース」については、行政事務を効率的・効率的に行える執務環境を実現する基準階の適正な大きさを、必要面積に対して割り付けた結果、現在の階数となったものです。	設計内容について、修正等はありません。
35	基本設計説明書（素案）P14 展望施設について シンボルとしては悪くないが必須とはいえない。場合によっては18階でなくもっと低層でもいい。	14	1	御意見の「展望施設」については、市域全体、見沼田んぼや氷川参道など市が誇る地域資源を一望し、市民や来訪者が都市の魅力を体感できる場として重要であると考えております。広域的な眺望の確保が効果的であることから、高層階への設置が有効であると考えております。	設計内容について、修正等はありません。
36	基本設計説明書（素案）P20 議会棟の議場について 角度の関係で傍聴席から議員席が見渡せない。一番後ろで議員が居眠りしても傍聴席の位置によっては見つからない。	20	1	御意見の「議場の傍聴席」については、傍聴席を議場より一階層高い位置に設けることで、議場全体をより広く見渡せる設計としております。 現時点での設計において議事進行に支障はないものと考えており、傍聴に当たり不具合が生じないよう、今後も必要な対応を検討してまいります。	設計内容について、修正等はありません。
37	新庁舎を早く建築して欲しい。もっと早く議会で合意していたら建築費を安く抑えることが出来たのではないかと千葉や横浜と比べて意思決定が遅いように感じる。	その他	1	御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
38	高さが中途半端な感が否めない。 西口の高層ビル群があり、シンボリックとまでは言えないのではないかと合わせて、新都心東口の街づくりを改めて再構築して欲しい。中心部に戸建ての住宅が多すぎる等。	2	1	御意見の「シンボリックな庁舎」については、さいたま新都心周辺の街並みやスカイラインとの調和を重視しており、本市を広く見渡せる展望施設や市民広場を整備することで、誰もが愛着を持てる市庁舎の実現を目指しております。 御意見の「新都心東口の街づくり」については、回遊性の向上や周辺施設との連携を強化するため、歩行者デッキの延伸や立体的な市民広場を整備し、さらには民間機能の併設による賑わいの相乗効果を生み出すなどさいたま新都心東側のまちづくりの推進に寄与する計画としています。	設計内容について、修正等はございません。
39	工費700億円。それだけの税金があれば子どもたちへの教育の充実など図ることができる。移転中止を求める。	その他	1	御意見の「子どもたちへの教育の充実」については、第2次さいたま市教育振興基本計画に基づき計画的に取り組んでまいります。 なお、新庁舎整備は防災中拠点としての機能や、行政サービスを長期的・安定的に提供するための拠点として必要な事業であると考えております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
40	費用が高すぎるため、しかも不便な新都心に移転する必要なし。市長は長くやりすぎなので辞めた方がよい。	その他	1	新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
41	新都心駅からのデッキ接続については、雨天時でも誰でもアクセスしやすいように屋根を設けることを強く要望します。	5	1	御意見の「歩行者デッキの屋根」については、屋根付きを前提に検討してまいります。	設計内容について、修正等はございません。
42	スーパーアリーナなどでのイベント時にはさいたま新都心駅の改札が非常に混み合うため、市役所側に新たに改札を設けることをJR東日本と協議して欲しいです。	5	1	御意見の「さいたま新都心駅の市役所側に新たに改札を設けること」については、JR東日本とも適宜情報交換をしており、現時点では新庁舎整備に伴う新たな改札口の必要性が高い状況にはないと考えております。 本市の要望により改札口を設置する場合には、用地取得や整備費用などは本市の負担となることをはじめ、多くの課題があるものと考えておりますことから、現在のところ、JR東日本に対して、新庁舎整備に伴う新たな改札口の設置を要望する予定はありませんが、今後、駅周辺の将来的な利用状況などを踏まえ、JR東日本とも情報交換しながら必要に応じて検討してまいります。	設計内容について、修正等はございません。
43	歩行者デッキを延伸するのは少し抵抗がある。 「信号待ちをしなくて良い」というメリットは十分わかるが、あの首都高まで続く道路は広く、その上を通すのは閉塞感があると思う。正直なところ昔からある、今の首都高方面から新都心方面に向かった広く開放感のある景色が好きで、それがなくなってしまうのは悲しい。 それ以外は概ね賛成したい。	4	1	御意見の「歩行者デッキの延伸」については、信号待ちのないアクセス性の向上のほか、新都心地区全体の回遊性を向上させるとともに、車両動線と分離された安全・安心の確保や上下移動や段差のないバリアフリーに配慮した動線として計画するもので、更には公共交通機関の利用促進や自動車利用の抑制による環境負荷の低減や周辺交通への影響の低減にも資するものと考えております。	設計内容について、修正等はございません。
44	学校やプールなど、既存の公共施設が老朽化したままの状態で、「お金がないのなら仕方ない」と思っていました。しかし、この物価高の中で、わずか50年しか経っていない市庁舎を移設するというのは理解できません。	その他	1	現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。 また、公共施設の老朽化対策については、修繕計画等に基づき、必要な予算措置のうえ順次計画的に進めており、財政上の理由によるものではありませんが、市民生活に直結する分野に関しては、必要な事業とそのための予算を着実に進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
45	何ページにあたるかわかりませんが、都内の庁舎は、安く食事が出来る場所をどこも作っているのに、何故さいたま市はどこにもそういう場所を作ろうとしないのでしょう。近くにコクーンとかあるから、とおっしゃるかもしれませんが、子ども連れ、お年寄り、長時間手続きに疲れているのに、わざわざ場所を変えるのは、大変です。もっと弱者に優しい庁舎を作ってください。	18	1	御意見の「安く食事が出来る場所」については、行政財産である庁舎内では、地方自治法の規定で職員のための利用施設として食堂や売店を設置することができ、一般的には来庁者にこれを開放しているものです。市民の皆様も御利用いただける食堂の設置は検討いたしました。事業の採算性の観点から事業者の確保が難しい状況であり、本市や他市の庁舎における撤退事例を踏まえると、空きスペース店舗になってしまうリスクの可能性が高いことから設置に至りませんでした。 なお、コンビニエンスストアは設置予定であるほか、キッチンカーの導入についても検討しております。	設計内容について、修正等はございません。
46	執務室デザインについて。職員の自席を設定せず、フリーで使えるようなデザインは行政の職場に合わず、職員の働きづらさにつながる。市川市の新庁舎整備の際には上記のような整備をしたが、業務実態に合わず現在は使いにくいだけの構造となっている。職員の使いやすさ第一のデザイン設計を望む。	3, 14~15, 18~19	1	「執務室のデザイン」については、オフィススペースの有効活用を図り、今後の働き方の変化に応じて柔軟に対応できるユニバーサルレイアウトを採用するとともに、庁内でのコミュニケーションの活性化などを目的としたフリーアドレス制を導入する計画としております。計画に当たり、職員を対象に、新庁舎での新しい働き方のコンセプトや必要な空間機能の検討を行うワークショップを実施し、各執務空間における業務の進め方や庁舎内での配置について、実効性のある検討を行いました。 他自治体での先行事例を参考にしながら、今後の働き方の変化にも注視することで、供用開始時に適した新しい働き方の採用に努めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
47	展望デッキについて。展望デッキが屋上にあり野ざらしの設計となっている。これにより、デッキの早期劣化や飛び降り自殺・事故の可能性、雨の日の利用不可や雨天後のベンチ利用不可などの問題が想像できる。また、西側の景色がほとんど見えない構造になっているが、市民としてはむしろ鉄道駅の象徴である駅や線路、スーパーアリーナなどがある西側が見たいのでは。川崎市役所のような全周見渡せる、全周ガラス張りの展望フロアを整備すべきである。	18	1	御意見の「展望機能」については、現在、屋上に設置する各種設備機器も含め、これら機能の設計の合理化及びコストダウンの余地があると考えておりますことから、ご意見を踏まえ、展望機能の合理化や維持管理運営を検証し、必要な修正をいたします。修正後はヘリポート下に屋内部分を集約し、周囲に安全のためのガラスウォールを設置するとともに西面の線路側も見える構造としております。	屋上計画の設計内容について修正を行い、基本設計説明書P15「6.配置図・平面計画」「18階平面計画」「展望フロア平面計画」のとおり修正いたします。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
48	5F機械室部分の外観デザインについて。押し出し成形セメント板とのことだが、他の部分に比べセメント色が強く切り離されたような印象。デザインのまとまりを欠いている。 デザイナー考の上、サッカーの試合をパブリックビューイングできるモニター設置など無駄かつ無機質な印象を変更したい。	17	1	御意見の「5階機械室部分の外観デザイン」については、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
49	庁舎の緑化について。屋根付き回廊の屋根や庁舎の壁面一部、屋上展望の植え込みについては再検討すべきである。基本的に役所が壁面や屋根の草木を維持することは不可能である。整備時の見栄えは良くても、川口市や市川市庁舎のように維持されないまま疎らに生える草木はみっともないだけである。維持の難しいと分かっている部分については最初から草木のない前提のデザインとし、維持管理しやすい外観を作ることが行政コストや職員負担の軽減につながる。特に、屋根付き回廊の屋根と庁舎の壁面については50年維持できるのか、維持する価値があるのかを必ず一考してほしい。	18	1	御意見の「庁舎の緑化」については、本市では「さいたま市公共施設緑化マニュアル」に基づき環境負荷低減、資源循環、景観形成などの配慮により都市環境を改善・向上させるまちづくりを目的に公共施設の緑化を推進しており、新庁舎においてはその先導的役割を果たすため、敷地内及び壁面緑化等を検討しています。そのうえで、良好な緑化環境を長期にわたり保つためには、施工から維持管理までを合理的に行えることが非常に重要であると考えていることから、御意見を踏まえ、新庁舎の緑化については、その効果や合理性を検証し、必要な修正をいたします。	外装計画について設計内容の修正を行い、基本設計説明書P02「1. 基本理念と基本設計の考え方」「鳥瞰イメージ（北東から南西を望む）」のパスのとおり修正いたします。
50	その他。新庁舎の住所地番を早急に中央区に変更し、現在不調である中央区新庁舎と一体整備することが好ましい。	その他	1	御意見の「新庁舎の住所」については、町名や住所などを変更することは、長年親しまれている地名に対する思いや、住所変更手続・登記などに新たな負担が生じるなど、地域住民や法人などに与える影響などを勘案すると、課題は少なくないものと認識しており、可否を含めて検討してまいります。	設計内容について、修正等はございません。
51	今更無理は承知の上ですが、対策をお願いいたします。教育委員会事務局/学校教育部/学事課へも同様の内容をお送りしております。 【要望内容】 当該施設に大宮南小学校区における児童数急増への抜本的対策として、新たな小学校の設置をご検討ください。 【背景】 隣接するシントシティ地区の人口増加に伴い、大宮南小学校ですでに著しい過密状態が発生しております。シントシティの開発段階から児童数増加は予測されていたはずですが、現時点で有効な受け皿となる新設校の計画はなく、「選択可能地域設定」という一時的な対応にとどまっていることに強い懸念を抱いております。我々家族は2015年頃、さいたま市大宮区に住んでおり、仕事の都合でしばらく県外にりましたが、さいたま市の魅力に惹かれ2024年に子供のためさいたま市引越してきました。しかし、シントシティ竣工による人の増加に驚きました。周りの在校生の保護者の方からも違和感を聞きつつも、いち保護者がどうにかできる問題ではないと諦めていたのが本音です。 【現状の課題】 先日就学前検診で大宮南小学校を訪問した際、以下のような状況を目の当たりにしました。校庭の利用が時間割制となり、自由に遊ぶ時間が制限されている。体育館は新1年生の段階でほぼ半分が埋まるほどの児童数、運動会は校内で開催できず、他校を借りて実施している。教室に入りきらない児童数により、教室環境が逼迫。校舎の建て替えは延期され、老朽化が進行。床全体が軋むなど、安全面にも不安があるこのような状況は、児童一人ひとりの健やかな学びや生活環境の確保という観点から、決して望ましいものとは言えません。 【要望】 大宮南小学校および周辺地域の現状を踏まえ、シントシティ地区を含む新設小学校の設置、もしくは複数校への分散通学を前提とした抜本的な学区再編のいずれかを早急にご検討いただきたく存じます。児童たちはこの環境を「当たり前」と受け入れているようですが、保護者として、より健全で安全な教育環境を整備することこそが行政の責務だと考えております。どうか現場の実態をご確認の上、将来を担う子どもたちのための抜本的な対策をお願いいたします。	その他	1	新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 そのため、御提案の新設小学校については、新庁舎建設予定地に設置は難しいものと考えております。他の市有地についても、広さや立地などで課題があることから、今後予定している小学校のリフレッシュ工事において、校舎の改修や建替を行うとともに、工事が完了した際には、可能な限り校庭を広く確保できるよう計画を進めております。 また、抜本的な学区再編については、さいたま新都心駅周辺地区においては急速な人口増加に伴い、特に大宮南小学校の児童数が急増しており、隣接する小学校との通学区域の見直しも含め、検討を行ってきたところです。通学距離や通学路の安全性、各校の学校施設の状況、地域コミュニティとの関係性等を勘案し、シントシティにお住まいのお子様について上木崎小学校も選べる選択可能地域設定を行うことで、地域全体の教育環境の改善を図っております。引き続き、選択可能地域の設定により、上木崎小学校への分散が進むよう取組を進めるとともに、いただいた御意見も参考に学校や地域の状況に応じた適切な対応を検討してまいります。	設計内容について、修正等はございません。
52	公共事業が目白押しです。庁舎はシンプルに予算を見直し優先的には過大規模校をなくして、子供達の教育環境の拡充が必要です。 地球温暖化で予想しない災害が増大しております。アリーナ建設予定を中止して市民がいこえる中央公園は長年の夢でした。災害に強い緑のまち中央区を実現してください。	その他	1	御意見の「子ども達の教育環境の拡充」については、第2次さいたま市教育振興基本計画に基づき計画的に取り組んでまいります。 新庁舎整備の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。 「災害に強い緑のまち中央区」については、今後の行政運用の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
53	市役所のすばらしい計画ですが、一般市民は市役所より区役所で用事がたりますのでどうでしょう。今、建築費の高騰で市民にしわ寄せになったら大変です。 聞くところによると学校建設もあちこちで困っているのもむしろ生活、教育にまわしてください。 40年代に開発住宅された土地に住んでいるため、水道排水管など危険がいっぱい。手だてしてないと大変なことになると思います。	その他	1	御意見の「学校建設や水道・排水管など生活基盤の更新」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえつつ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
54	現在の市役所の改修で、新しくつくる必要を感じません。	その他	1	現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 そのため、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
55	核兵器の被害を受けた場合は地下階部分を核シェルターとして使用します。（2022年6月16日、清水市長と北区自治会連合会との懇談会でも提案いたしました。唯一の被爆国であり国際情勢を鑑みて又民間施設に設置義務を科すにはまず国・自治体の公共施設に設け、広めてゆくべきです）	21	1	御意見の「地下階部分を核シェルターとして使用」については、本庁舎は本市における応急復旧活動を総合的に統括する中枢機能を有する防災中枢拠点として位置づけられており、避難施設ではないことから、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）に基づく緊急一時避難施設としての指定は予定しておりませんが、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
56	パブリックコメントの実施期間が圧倒的に短い。募集開始から資料公表・意見提出迄1ヵ月弱では、市民が簡単な公表資料から良い提案など思い浮かばない、少なくとも3ヵ月は必要である、と考えるが如何ですか？	その他	1	さいたま市パブリック・コメント制度要綱において、意見の提出期間は原則として1か月以上とするよう努めるものとすると規定されております。本市における他の案件についても同程度の期間設定となっており、市民の皆様への分かりやすさにも努め資料を作成させていただきました。いただいた御意見は今後の行政運営の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はありません。
57	<p>そもそも700億もの多額の税金を投入し新庁舎を建設する意義がどこにあるのか。税金を無駄に使用することを止め、さいたま市民の健康と福祉を守るために税金を使うべきである。</p> <p>新庁舎建設を推進する前にやることはいくらでもあるはず。熟慮断行と言う言葉がある。浅はかな考えで自身の在任中に何か業績を残そうとすることは止めるべきである。多額の税金の無駄遣いと市民への行政サービスをほったらかしにした建設により、市に負の歴史遺産を生みだした、と後々の世代に語り継がれていくことになる。</p> <p>そもそも、今の市庁舎は建設から50年もたっていない筈。さいたま市庁舎よりも県庁舎の方がはるかに古いにもかかわらず、県は新しい庁舎に建て替えずに耐震補強を施し未だ使用している。清水市長の在任中の業績づくりのための建設着工は許されない。</p> <p>さいたま市政は他の政令指定都市をはじめ多くの市町村行政にさまざまな点で後れを取ることが多く、積極的に市行政を進めてきたとは言いがたい。新型コロナに関わる多様な対策においても、すべて他市町村の様子見での対応であった。清水市長の姿勢そのものが、率先して行政を進めるのではなく（自分の頭で考え出来ないから）すべて他市町村を見ながらやる。そういう姿勢だから他市よりも住民サービスが遅れることになる。</p> <p>インフルエンザワクチンや新型コロナワクチンにしてもそうである。65歳以上の高齢者の接種時の個人負担は、川口市の1.5倍～2倍以上の負担を強いているし、熊谷市、川越市、所沢市、春日部市……等々と比べても高い。住民サービスの低さは他市町村に比べ群を抜いて低い。</p> <p>選挙で当選したとは言っても、投票率から見れば投票した人の数は有権者のほんの一握りの市民に過ぎない。自身を取り巻く一部の市民集団のために仕事を行うのではなく、「全体の奉仕者」として仕事を進めていくべきである。</p> <p>やるべきことはいくらでもある住民サービス。それに徹底した舵取りをするためにも建設計画は直ちに中止し、市民の健康と福祉の推進に全力を挙げて取り組んでもらいたい。</p>	その他	1	<p>御意見の「市民の健康や福祉の充実、教育環境の改善、生活基盤の整備」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえつつ、引き続き必要な施策を進めてまいります。</p> <p>「庁舎の建て替え」については、現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>また、「新型コロナ対策やワクチン接種費用など、他市町村との比較」において御指摘いただいた点も含め、住民サービスの水準向上に努めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
58	<p>今回、さいたま新都心のほうに移動するのはとてもありがたいです。</p> <p>提案しております、できることでしたら、都庁や文京区役所のように、高層階に市民も使用できるレストランを作っていただけたらありがたいです。</p> <p>見晴らしも良く、市民も明るい所で食事ができることにより、また行こうという気持ちになり、気軽に親しみも持てると思います。</p> <p>市民の憩いの場所になるような計画をしていただけますよう、考慮していただけますよう、お願いいたします。</p>	18	1	<p>御意見の「レストラン」については、行政財産である庁舎内では、地方自治法の規定で職員のための便利施設として食堂や売店を設置することができ、一般的には来庁者にこれを開放しているものです。市民の皆様も御利用いただける食堂の設置は検討いたしましたが、事業の採算性の観点から事業者の確保が難しい状況であり、本市や他市の庁舎における撤退事例を踏まえると、空きスペース店舗になってしまうリスクの可能性が高いことから設置に至りませんでした。</p> <p>なお、コンビニエンスストアは設置予定であるほか、キッチンカーの導入についても検討しております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
59	<p>基本設計説明書（素案）P21(概要版P04) 9行目</p> <p>浸水対策で5階に機械室とあるが、ハザードマップを見ても浸水の恐れは低いと、コストをかけて重量物を階層が高いところに置く必要はないと思われました。</p>	21	1	<p>御意見の「機械室の配置」については、地下・中間階・屋上の比較を行い、新庁舎の敷地の一部が、下水道の排水能力を超える大雨によって内水はん濫が発生した場合に想定される浸水区域となっていることから、地下階への機械室の配置は機械の水損リスクを鑑み避けるべきとし、防災中核拠点として整備する本市の新庁舎の業務継続性の観点から、中間階または屋上に機械室を設置することが望ましいと考えました。</p> <p>さらに、議会棟の屋上を設備機器更新時の搬入ヤードとして利用できる点や、中央熱源機器等の配管長を合理化できることから、中間階に機械室を設置する計画としております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
60	<p>基本設計説明書（素案）P05(概要版P04) 階層数</p> <p>19階とかなり階層が多いですが、各フロアの用途は明確になっているのでしょうか。民間ではリモートワークなども前提として、座席数は職員の70%程度のところもあります。</p> <p>利用用途が明確でないフロアは削減するなどしてコストを落とせるのではないかと思います。</p>	5	1	<p>「行政棟の各フロアの用途」については、現庁舎で勤務する職員数や各部署間の業務の関連性を踏まえ、それぞれのフロアの用途を想定しながら検討しております。</p> <p>また、リモートワークは、業務内容や作業の目的に応じて、職員が自律的に働き方を選択できる、柔軟で多様な働き方の一つと捉えています。一方で、今後も行政サービスの持続的な向上を図るためには、庁内部署間の連携強化が必要であり、対面での業務は職員同士のコミュニケーションを促進できることから重要であると考えています。そのため十分な座席数を確保する計画としております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
61	<p>基本設計説明書（素案）P21(概要版P05) 発電機</p> <p>ガスと油系燃料のデュアルフューエル方式かとおもわれますが、メンテナンスなどにかかるコストが高くなりすぎて、排熱利用などの付加価値を超えてしまうとおもわれます。非常用途限定にして、72時間程度耐えられる燃料を確保できるタンクを置いた上でディーゼルまたはガスタービンエンジンの設置が良いと思いました。</p>	21	1	<p>御意見の「発電機の方式」については、常用のコージェネレーションシステム発電機は、排熱利用型の冷温水発生器を設置することで、排熱のエネルギーを無駄なく利用し、停電時においても執務室等の空調や保安照明を使用して業務継続できる計画としています。</p> <p>一方で、デュアルフューエル非常用発電機については、燃料の冗長化の観点から、導入検討をしていただきましたが、液化燃料のみを用いるガスタービン式発電機に比べ、機器が大型化し将来の更新性に課題があることから、設計の合理化及びコストダウンについて検証し、御意見を踏まえ、ガスタービン式発電機の整備と7日分の燃料備蓄を行う計画に修正いたします。</p>	非常用発電の方式について、基本設計説明書P24「15.防災中核拠点機能」「業務継続性」に記載のとおり、下記の内容に修正いたします。 「非常用発電設備として、オイルタンクに7日間の燃料を備蓄したガスタービン式非常用発電機、コージェネレーションシステム、太陽光発電システムを備えることで電源の多重化を図り、庁舎機能の維持や重要機器の熱源を確保します。」

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
62	<p>駐輪場の設置数が650台とあるが、明らかに足りないと感じます。近くにはコクーンシティがあり、朝の通勤時間帯には8割ほど埋まっています。隣には1400世帯のマンションがあり、1家族2台は自転車を持っており、土日はかなりの人数が移動します。更に、さいたま新都心近隣では大型マンション建設計画が予定されており増加する一方です。</p> <p>清水市長の動画より外広場でゆっくりした時間を過ごしていただきたいとの発言より、多くの方がゆっくりと利用するにはもう一階層地下を増やして駐輪場が必要と感じます。駅近であるため、都心に行く人など、長時間駐輪する人は多いはずです。</p> <p>市役所以外にも横に民間施設が入るため、さらに利用数は多くなる事が考えられます。自転車のルールも年々厳しくなっており、路駐などが起こらないように整備する必要があります。参考に、川口駅前の地下駐輪場は2702台収容可能で、駅前はとても綺麗です。職員との兼用との事で、一般利用者が止められない場合は、どのように考えてるのでしょうか。</p> <p>また、近くにさいたま新都心東口自転車駐車場があり、行政施設が複数あるのは土地利用として勿体無い。人件費もかかっている。1箇所に集約、拡大し、土地を民間に貸すことや、緑を増やすこと、イベント時の待機スペース等違う用途への活用を見出す方が、将来的には良い。</p>	15	1	<p>御意見の「駐輪場の計画台数」については、現庁舎の駐車場利用状況調査に基づいた台数を計画しており、敷地内にはシェアサイクルを含めたマルチモビリティスペースも確保いたします。また、新庁舎へのアクセスは、鉄道駅から歩行者デッキによるアクセスの容易性及び歩行者の回遊性向上によるぎわい創出、自動車利用による環境負荷の抑制や周囲の車両交通への影響を考慮し、公共交通機関の利用を促進してまいります。</p> <p>また、既存の駐輪場については、自転車まちづくりを計画的に推進するべく、ハード・ソフトの様々な取組を総合的にとりまとめた「さいたま自転車まちづくりプラン～さいたまはーと～」を策定し、駐輪場の適正配置を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はございません。
63	<p>そもそもなんのために新庁舎を作るのかわからない。</p> <p>市の業務や関わる職員の数がさいたま市内で急に増えるわけでもないのでしょうか、これまで既存の設備の範囲内でやってこれたのであれば、既存の設備を新庁舎として流用すればいいと考える。</p>	その他	1	<p>現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はございません。
64	<p>拝見して、役所に手続きなど無くても気軽に足を運びたいなる施設になると感じました、建物内だけでなく屋外の施設や広場は老若男女が憩いの場所になってお役所なのに休日も出かけたくなり、今迄とは違う場所なることが楽しみです。</p> <p>建物に高さがあるので、展望施設も楽しみです、ぜひ富士山や我が家方面を眺めてみたい、そこにちょっとお茶が飲めるカフェか、もっと希望を申し上げたら「レストラン」があったら役所がもっとさいたま市の名物の場所になるのではないのでしょうか？都内では、市民がランチに利用できる「お役所ごはん」沢山あります、足立区は眺望もよく、テレビでも紹介されて都内役所ご飯1位になっています。さいたま市役所もそんな風になったら、ウォーキングで、散歩がてらランチやお茶タイムできたら、健康もアップ出来そうですし、役所が身近な存在になること間違いなしです。そこで市の情報のコミュニティ、会話も増えそうです。市の経費的に限りがあるかと思いますが、ぜひ飲食できるところ、(キッチンカーだけでなく)ご検討ください。社食値段ではなくていいです、職員の方と市民、市外、などで金額変えていただくとか。。ご検討頂けたら嬉しいです。そこで利益も得られると思いますので、名物市役所になったら、きっと他から転入者も増えると思います！</p>	18	1	<p>御意見の「レストラン」については、行政財産である庁舎内では、地方自治法の規定で職員のための便利施設として食堂や売店を設置することができ、一般的には来庁者にこれを開放しているものです。市民の皆様も御利用いただける食堂の設置は検討いたしました。事業の採算性の観点から事業者の確保が難しい状況であり、本市や他市の庁舎における撤退事例を踏まえると、空きスペース店舗になってしまうリスクの可能性が高いことから設置に至りませんでした。</p> <p>なお、コンビニエンスストアは設置予定であるほか、キッチンカーの導入についても検討しております。</p>	設計内容について、修正等はございません。
65	<p>さいたま新都心駅の東口の市民広場、西口のけやき広場を統合的に活用したイベントの実施など期待したい。</p> <p>災害時の帰宅困難者の受け入れ体制の整備を期待したい。</p>	18,21	1	<p>御意見の「けやき広場を統合的に活用したイベント」については、実施主体や管理運営面の検討を引き続き行ってまいります。</p> <p>御意見の「帰宅困難者の受け入れ体制」については、本庁舎は本市における応急復旧活動を総合的に統括する中枢機能を有する防災中枢拠点として位置づけられていることから、指定避難所や帰宅困難者一時滞在施設としての位置づけは想定しておりませんが、発災直後には来館者の安全確保を最優先とし、災害発生時の初動期には中広場棟で来館者が臨時的に滞在できる機能を備えております。</p>	設計内容について、修正等はございません。
66	<p>立派などともいい素案ですね。</p> <p>食堂はあるのですか。</p>	18	1	<p>御意見の「食堂」については、行政財産である庁舎内では、地方自治法の規定で職員のための便利施設として食堂や売店を設置することができ、一般的には来庁者にこれを開放しているものです。市民の皆様も御利用いただける食堂の設置は検討いたしました。事業の採算性の観点から事業者の確保が難しい状況であり、本市や他市の庁舎における撤退事例を踏まえると、空きスペース店舗になってしまうリスクの可能性が高いことから設置に至りませんでした。</p> <p>なお、コンビニエンスストアは設置予定であるほか、キッチンカーの導入についても検討しております。</p>	設計内容について、修正等はございません。
67	<p>階層構成計画、駐車場計画について</p> <p>利用者駐車場はM2階と1階で130台とあるが、新都心駅から歩行者デッキでつながる予定の立地を生かし、一般の来庁者はコクーン映画館東側立体駐車場3、000台分を利用することとすれば不要となる。市役所利用者が帰りにスーパーで買い物したり映画をみたりすることで市民生活の活性化と平日のショッピングモールの賑わいにつながる。車椅子利用者用駐車区画や優先駐車区画は現在の市役所で設置している台数を確保する。なお、コクーン駐車場の利用料金サービス(各店舗での利用金額に応じ駐車料金が無料となる)は市役所利用者にも同様のサービスを設ける。</p> <p>併せて、地下1階の公用車駐車場は公用車台数そのものを減らし地上に設置する。これまでの駅から遠かった市役所に比べ駅近になるので出張の際の電車利用、出先の公用車利用、公用車の部局横断的な利用などを工夫する。地下構造物は浸水の危険があるほか、建設コストが地上部分の約1.5倍から2倍以上である。</p> <p>これにより議員駐車場は議員定数分を常時確保すべきと考える。議員は本来365日必要な招集や非常時・災害などで登庁することがある。</p>	4	1	<p>御意見の「駐車場計画」については、利用者の駐車場は本庁舎や市民広場など施設利用者の利便性を踏まえ、新庁舎敷地内に計画しております。また、現在160台以上保有している公用車は、御指摘のとおり公共交通機関へのアクセス性向上などを踏まえ、約130台に削減することとしております。公用車駐車場は、敷地の有効活用や管理運営の観点から建物内に配置することとしており、下水道の排水能力を超える大雨によって内水はん蓋が発生した場合には、新庁舎の敷地の一部で30cm程度浸水する可能性が想定されますが、その際は土壌などにより対応できる計画としております。</p> <p>なお、周辺施設との連携によるぎわい創出に係る御意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はございません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
68	環境配慮・防災中枢拠点機能のうち消防防災関係について 通常の消防業務と市長トップの危機管理業務は別個の機能と考えられるので消防本部は現在の浦和区常盤に残すか近くの大宮区天沼町のさいたま市防災センターに移転することとし、今回の整備計画には含めない。将来、消防業務はヘリポートなどの必要性を鑑み別途整備を計画すべきである。 今回計画の屋上ヘリポートは、至近距離の国合同庁舎や赤十字病院に屋上ヘリポートが有ることから不要と考える。	21	1	御意見の「消防防災関係」については、大規模災害時には、市長を中心とした危機管理部門と消防本部が緊密に連携し、迅速かつ的確に対応することが求められるため、両機能を一体として配置することは、指揮命令系統の明確化や情報共有の迅速化につながり、効果的であると考えております。 「ヘリポート」については、火災時などに航空隊の救助活動を想定した「さいたま市緊急離着陸場等設置指導基準」に基づき設置するほか、災害時には人員や物資輸送などの受援体制を強化する施設であり、防災中枢拠点として必要な機能と考えております。国合同庁舎や赤十字病院にも屋上ヘリポートはございますが、それぞれが担う役割や運用目的が異なることから、新庁舎におけるヘリポートの必要性が失われるものではないと認識しております。	設計内容について、修正等はございません。
69	基本設計説明書（素案）概要版P10 事業費について物価の上昇に応じて暮らしを変えて節約する市民感覚からはこのような事業費増額は認められない。駐車場計画や消防防災関係による変更で階数を削減し建設及び設計コストの削減につなげるべきである。	その他	1	新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 そのため、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。 御意見の「消防防災関係」については、大規模災害時には、市長を中心とした危機管理部門と消防本部が緊密に連携し、迅速かつ的確に対応することが求められるため、両機能を一体として配置することは、指揮命令系統の明確化や情報共有の迅速化につながり、効果的であるとと考えております。	設計内容について、修正等はございません。
70	基本設計説明書（素案）P22(概要版P05) 下水再生水（中水）の導入検討について さいたま新都心合同庁舎やコーンでは下水再生水（中水）が利用されている。埼玉県ホームページでは近くまで下水再生水の排水管があるので市庁舎でもSDG sの視点から同様にしてはどうか。雨水貯留だけではこの夏のような晴天続きの湯水に対応できず上水を使うことになり、水不足を助長することが危惧される。新都心への排水管の状況（青色）は埼玉県下水道管路マップ参照 http://www.pref.saitama.lg.jp/d1503/gesuigis.html	22	1	御意見の「下水再生水（中水）の利用」については、水源多重化の観点から導入検討をしておりましたが、新庁舎敷地の前面道路に再生水配管がないことから、再生水配管の延長工事にかかるイニシャルコストや、敷地周辺道路における長期の夜間工事発生などの近隣への影響を考慮して、新庁舎供用開始時の再生水利用は一旦見送り、将来的な対応で再生水の受け入れができるように配慮した設計とします。	設計内容について、修正等はございません。
71	市役所の隣、シントシティというマンションに住んでおります。市役所の移転、大変嬉しく思います。 ただ、今、該当地域周辺は高層の建物が少なく見晴らしが効き、交通量も限られるので安心して歩けますが、スーパーアーリーナのリニューアルや、民間参入としてホテル事業者なども候補にあったようですし、今後車両の増加や来訪者の増加、特に地元では無い方々が急速に増えるエリアとなりそうです。信号機や防犯カメラや交番の設置、夜間街灯や必要であれば近隣住民ボランティア警備など、安心安全面の記載をご検討いただけませんか。 手前味噌なのと、退職するのであまり本職とは関係無くなりますが、単なる防犯防災だけの予算組が難しい場合、平時の観光や地場活性化にも活用できつつ、いざという時にも役立つハイブリッドな自治体基盤の企画実装などもしましたので、何か住民としてお力添えできることもあるかもしれませんので、必要あればご連絡ください。 熊本県人吉市の観光防災河川アラートシステムなどを手掛けておりました。 住民と共につくる場となれば幸いです。 家族ともども、新庁舎を楽しみにしております。大変な事も多いと思いますが、何卒よろしく願いいたします。	6	1	御意見の「安心安全面への配慮」については、敷地内への夜間街灯や防犯カメラの設置は現在基本設計において検討しております。 一方、信号機や交番の設置などについては、環境影響評価で実施する交通調査の結果などを踏まえ、警察をはじめとする関係機関と必要に応じて協議してまいります。 なお、近隣住民の方々によるボランティア警備については、住民参加型の取組に関する今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
72	さいたま新都心駅からコクーンを通過してデッキが延長されるとあるが、駅南側に新たに改札口を作るようJRに要望し、そこから直線で街区にデッキを引き込むことはできないのか。 すぐにできなくとも、数十年後のためにそのための余白スペースは残しておくべきでは。	5	1	御意見の「さいたま新都心駅南側への新たな改札の整備」については、本市の要望により改札口を設置する場合には、用地取得や整備費用などは本市の負担となることをはじめ、多くの課題があるものと考えておりますことから、現在のところ、JR東日本に対して、新庁舎整備に伴う新たな改札口の設置を要望する予定はありませんが、今後、駅周辺の将来的な利用状況などを踏まえ、JR東日本とも情報交換をしながら必要に応じて検討してまいります。 また、新庁舎街区のメインアプローチ空間は、周辺施設等と連携して回遊性を高めるため、多くの人が利用する公園や主要道路のある敷地東側としていることから、歩行者デッキによるアクセスルートは、用地買収や整備の費用など様々な検討を経て基本設計説明書P6「広域動線計画図」のとおり、さいたま新都心駅東口の既存デッキから新庁舎街区までを最短距離で延伸する計画としています。	設計内容について、修正等はございません。
73	2階の広場等について、大宮図書館の屋外デッキからの階段はいつも封鎖されている。 非常用なのかもしれないが、目立つ場所に階段があり、かつ、封鎖されていて目立つ。 新庁舎では封鎖され続ける階段をつくってほしくない。（もしあればですが）	8,9	1	御意見の内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
74	区役所にいくと注意書きの張り紙が至る所に貼られている。 特に、ユニバーサルデザインで作ったのにも関わらず「わかりにくい」というクレームがあったからかわざわざ日本語で書いている張り紙がある。（駐輪場やトイレ） 最近の大宮区役所をよく見ていただき、なぜそのような張り紙があるのか検証し、そうならないように配慮してほしい。 あの張り紙は見栄え的に恥ずかしい。	2	1	「公共施設のフロアレイアウトや案内表示のわかりにくさ」については、他の公共施設の事例を参考にし、来庁される方にとって分かりやすいレイアウト及び案内表示となるよう計画しております。 いただいた御意見を踏まえ、来庁者の利便性に配慮しながら、引き続き検討を進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
75	そもそも、新庁舎の開設より子育て支援の拡充や、学校無償化など、子どもの為に使って欲しい。	その他	1	御意見の「こどもの為に使ってほしい」については、市民生活に直結する分野に関しては、必要な事業とそのための予算措置を着実に進めてまいります。また、本市では小学校の給食について無償化を実施しています。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
76	<p>【基本設計説明書（素案）2P(全体)】</p> <p>基本理念・基本設計の考え方に、予算・コストに関する言及が一切ない。</p> <p>予算を考えないで家を建てるようなもので問題だ。移転決定時には働き方改革等で建築費高騰が予想されていたのだから、コスト節減方法についても当初から計画しておくべきだ。</p> <p>●ランニングコスト削減について</p> <p>将来の高齢化・税収減少、さらなる人手不足を見込み、施設維持のためのコストについても十分検討した設計とすべき。</p> <p>民間では外壁塗装等について18年周期での大規模修繕が増えてきている。使用材料等を吟味したうえで、もっとも将来負担が少ない計画をたててほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要以上のエスカレーターを設置しない。 ・エレベーターは納入業者が限られるような特注モデルを選定すべきでない。ゾーニングをするにしても十分な競争が発生するようにすること。 ・配管は鋼管ではなく長期間更新が不要が不要な素材使う。 ・雨水利用によるコスト削減は結構だが、雑用水系統の維持費を含めたコストがさいたま市上水道の「原価」よりも安価になるのか事前によく検証すべき。 <p>●イニシャルコスト削減について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設バスターミナルには5億円以上の整備費が使われたが見合う活用がされなかった。アスファルト舗装や敷地フェンス、インターロック、街灯などを移設含め可能な限り再活用すべき。 ・毎日何台も駐車するわけでもないで「大型バス駐車場床」はコンクリ敷にする必要もない。現状のアスファルトで十分。（大した駐車回数もないえわずが6年で廃止となる仮設停留所の一部をコンクリ床にしていたが、オーバースペックだった） ・建設会社有利の現況を受け入れ、できるだけ広く手を挙げてもらうため手堅く堅実な設計をすべき。攻めた設計としないこと。 ・特に、中野サンプラザ再開発のように一部ゼネコン（あの場合は清水建設）が優位となる案を採用すると致命的となる。 ・中央区役所のように入札辞退による着工遅延が発生して、その間にさらなる費用高騰、団塊世代引退に伴う人手不足による完工延期、品質低下が発生しないか憂慮している。 ・いっそのこと中央区役所も同居して総コストを削減してもいいのでは？ 	2	1	<p>御意見の「ランニングコスト削減」については、将来の社会環境の変化を踏まえ、施設の長寿命化と維持管理費の縮減に向けて、民間事業者の事例なども参考にしながら、将来負担を最小限にできる最適な方策となるよう検討を進めてまいります。</p> <p>「エスカレーター台数」については、市民利用機能の利便性向上や回遊性向上の観点から、外広場および行政棟の低層部に設置することにしております。設置台数については、エレベーターや階段利用も想定し、過度な設置台数とならないように配慮の上、計画しております。</p> <p>「エレベーターの仕様」については、競争性確保の観点からメーカーが特定されない仕様とし、通勤時間帯における利用者の想定から適切な輸送能力を持つ機器を選定しております。</p> <p>「設備配管の種類」については、耐食性・施工性・更新性を考慮した配管を選定します。</p> <p>「雨水再利用設備の造水コスト」については、雨水排出量抑制の必要性や、防災中核拠点として水源の多重化を行う観点から導入を計画しております。</p> <p>「仮設バスターミナルの建設資材の再活用」については、今後の参考とさせていただきます、建設工事の仮設計画と合わせて検討を進めてまいります。</p> <p>「大型バス駐車場」については、車両重量を考慮した重車両用アスファルト舗装としています。</p> <p>「手堅く堅実な設計とすべき」については、建設事業者の参加意欲向上のため、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>「中央区役所との複合化」については、各区役所は、「さいたま市行政区画審議会」における最終答申（H13.10.22）に基づき、配置がなされていることから、新庁舎の位置へ区役所を移転することは考えておりません。</p>	設計内容について、修正等はありません。
77	<p>【基本設計説明書（素案）22P(再生可能エネルギー)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広大な敷地がある中で、あえて隣地建物の影になる時間が長い「中広場棟」に太陽光発電スペースを準備する意図がわからない。 <p>ホール様式の広場棟の建築コストは高いと思われるので、むしろ屋上への想定荷重を低く見積もれる条件に変更して少しでもコストを下げるべき。</p> <p>「実効性の低い環境配慮アビール」は却ってイメージを悪くするのでやめたほうが良い。既に行政棟屋上のヘリポート以外の場所に従来型太陽光パネルが計画されているので、これを増やすだけでよい。</p> <p>ペロブスカイト使用を外観でアビールしたいなら、行政棟5F機械室外壁あたりに垂直に掛けられるような準備工事をしておけばよい。</p>	22	1	<p>御意見の「太陽光発電スペースの場所」については、建物形状を再現した日射量シミュレーションを行った結果、発電量が確保できる場所を選定しており、中広場棟の屋上についても年間通じて発電量が確保されることを確認しています。また、中広場棟の屋根のうち、主要な構造フレームで支持されたフラット形状の円弧部分に太陽光発電の設置場所を限定することで、構造部材の増加を最小限となるよう配慮しております。</p> <p>ペロブスカイト太陽電池の壁面設置の御提案について、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
78	<p>【基本設計説明書（素案）5P(動線計画・車両動線)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区役所のように、歩行者デッキで上下しないまま市庁舎内に入れるルートがあるのが理想。（車いす利用者がさいたま新都心改札から何回エレベーターに乗れば、市役所の目的窓口にたどり着けるのか？真のバリアフリーとはアクセス「可能」なことではなく「容易」であること） ・歩行者デッキは道路をまたいだ新都心さくら広場側にも伸ばしておくべき。後になって追加しても一体感がなくチグハグな見た目になる。 ・行政棟と議会棟の位置は逆がいいのではないかと？さいたま新都心駅から歩いて役所に向く市民が1分でも早くアクセスできるようにすべき。 ・国際展示場駅周辺で使われているようなテント幕屋根でよいので、濡れずに駐車場へ移動できる動線を確保してほしい。 	5	1	<p>御意見の「動線計画」については、さいたま新都心駅から新庁舎街区への歩行者動線は、安全・安心かつ上下移動・段差がないバリアフリーに配慮した動線として歩行者デッキの整備を計画しており、さいたま新都心駅改札から市役所本庁舎の目的窓口までのエレベーター利用は、本庁舎の目的階に移動する1回と想定されます。</p> <p>なお、御提案の新都心さくら広場側への歩行者デッキの整備は予定しておりません。</p> <p>また、行政棟と議会棟の配置については、高層建物となる行政棟の日影による周辺影響を抑制するなど各機能配置を総合的に検討し、現配置計画としております。</p> <p>最後に、利用者駐車場はデッキの下層部に配置するため、雨天時も各棟から濡れずにアクセス可能な計画としております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
79	<p>【基本設計説明書（素案）2P(給水設備)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域大規模災害を想定し、手動でも水が出る飲用可能な深井戸を1つは掘っておくべき(浅井戸はPFOS問題が生じる可能性が高いのでやめたほうが良い) 	2	1	<p>御意見の「飲用可能な深井戸の設置」については、新庁舎敷地の一部は、土壌汚染対策法に基づく形質変更時要届出区域（自然由来特例区域）に指定されていることから、飲用の井戸設置を行う計画はありません。一方、広域大規模災害が発生した場合、外部インフラに頼ることなく業務継続が可能となるように備蓄等による飲用水の確保を行う計画としております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
80	<p>感染症流行対策として、ドアノブ等に殺菌性の高い銅や真鍮の素材を使うとよい。（非接触式フラッシングバブルを用意しておいて、結局トイレのドアを触ってノ口等に感染するのはもったいない）</p>	その他	1	<p>御意見の「感染症対策」については重要な課題であると考えており、御意見の内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
81	<p>東日本大震災では携帯電話充電難民が大量発生した。災害対応施設として、多数の市民が同時に充電・通信できるように電気・通信の配線を考えてほしい。</p>	21	1	<p>御意見の「多数の市民が同時に充電・通信出来る設備」については、災害発生時の初動期に、中広場棟における来館者の臨時的な滞在を想定しており、中広場棟の電源設備は、非常用発電機に加え、太陽光発電設備から供給されるコンセントを備える計画としております。</p> <p>また、通信状況が途絶している場合に備え、中広場棟の大型ビジョンを使用しての災害情報の提供を検討しております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
82	<p>本施設におけるイベント規模のイメージはわからないが、たいいのイベントでは女性のトイレ待ちの列を見かける。従来の「一般的な設計」よりも女性用トイレの数は多めに見積もったほうがいいのではないかと？</p>	18	1	<p>御意見の「トイレの個数」については、庁舎内の各箇所における様々な利用状況を想定し、適正な器具数を配置してまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
83	<p>旧北袋村当該地域の歴史を鑑み、十分な発掘調査、地鎮祭を行ってから建設してほしい。</p>	4	1	<p>御意見の「発掘調査」については、新庁舎敷地が埋蔵文化財包蔵地に該当しないことから、文化財保護法に基づく発掘調査を行う予定はありません。</p> <p>工事に当たっては、必要な調査や手続きを適切に行ってまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
84	<p>基本設計説明書（素案）P18（概要版P06）について 市役所移転予定地の近隣住民です。 迷惑となるのが予想される事です。</p> <p>・中広場について イベントをやるなら音漏れしないように、しっかりした防音対策をしてほしい。 今でも新都心公園でステージを設け音楽を流されると低音のドンドコ音が家のテレビより音が大きく、窓ガラスが震える。頭が痛くなり健康被害になった。 昨年に続き11月1日のさいたま青年会議所が主催したフードフェスティバルは、今年も木で鼻をくくる対応ししかない。対応が酷くて怒りしかなかった。</p> <p>・外広場について 芝は人工芝にしてほしい。 新都心公園も芝生広場を売りにしたいが冬は芝が枯れ、夏も暑さで芝が枯れ風が吹くと砂が舞い上がる。車のワイパーに砂が溜まるうえ、洗濯物を外に干せない。悲惨な状況だ。 管理事務所に言っても芝が枯れば張り替えればいいという安易な対応ししかない。</p>	18	1	<p>御意見の「中広場の防音対策」については、イベント利用時の音の広がりをできるだけ抑えるため、建物の外壁に使用する窓には、遮音性能の優れた製品を選定するなど、必要な防音対策を講じております。</p> <p>御意見の「外広場の芝生」については、天然芝を想定しており、灌水システムによる適切な湿度維持に加え、芝が薄くなる原因である土の踏み固めに対し強い耐性のある土壌を採用することで、芝生広場の維持と砂塵対策を講じてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
85	<p>可能な限りコストを縮減すべき。</p>	その他	1	<p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
86	<p>旧来型の新たな建築物へ莫大な税金投入するのでは無く、現建築物&現道路をメンテ使用すべき。 又新たな道路、アリーナ、学校等、建築物ばかりへの税金投入は疑問。 【提案】 新たな建築物は不要→既存建築物メンテに特化すべき。 新たな建築物＝新たな管理運営費が増える為。 ・水道管整備、防災対策、障害者支援、電柱→地中化、農業&林業等への支援、1人暮らし老人支援。 ・インバウンド対策、街興し。 ・防犯対策、サイバー攻撃対策。 ・役所管理運営→民間企業並みの効率化への対策。 ・中小企業への役所＋銀行＋商工会議所等、リアルな連携による海外輸出への強化対策。 等、新たな複数建築費→450億円超費!?!→使い道が違うのでは？</p>	その他	1	<p>現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>水道管整備など、いただきました御意見につきましては、今後の市政運営の参考にさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
87	<p>とてもバランスのとれた良い設計だと思います。 経費の面で、内容を縮小しろだの反対意見もあるかもしれませんが、建設的な意見を除き、単に経費を理由とした、設計変更だけは、やらないでください。 市役所本庁舎は、この先何十年も自治体の顔となる部分です。 反対意見にも負けずに原案どおり進めていただければと思います。 市長はじめ職員の皆様、応援しております。</p>	その他	1	<p>御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
88	<p>積年の市役所移転にやっと目途がついたのですね。 すばらしい設計案だと思います。 経費はかさんでいるようですが、長い目で見ていただき、現状案で是非、完成させてください。</p>	その他	1	<p>御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
89	<p>勇気を持って市役所移転自体をやめるべきである。 700億も浪費する必要はない。 市役所は隣接するときわ会館と低層棟を込みで再整理し建て替えたほうがよい。 新都心に確保した用地はシントシティなどの小学校中学校の過大規模解決のため、期間限定の学校を作り、落ち着いたら学区を元に戻し市民が使える公園にすればよい。 武蔵浦和の義務教育学校に拘るならなぜシントシティに義務教育学校作らないのか矛盾する。 武蔵浦和に義務教育学校は必要ないのでやめ、そのお金で沼影市民プールとアイススケートリンクを壊した沼影市民プールの用地に再建したほうが有用である。</p>	その他	1	<p>新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>義務教育学校など、いただきました御意見につきましては、今後の市政運営の参考にさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
90	<p>完成したところを見れるのが楽しみです。</p>	その他	1	<p>御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
91	<p>新庁舎の完成を楽しみにしております</p>	その他	1	<p>御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
92	<p>家や学校が近いので、遊びに行くのが楽しみです。 完成までわくわくしております</p>	その他	1	<p>御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
93	<p>市役所が移転することで周辺地域に騒音や道路事情など影響が出る。</p> <p>そのため、さいたま新都心公園及び造幣局の北側の住宅地内は、居住者専用道路とし、道路をカラーリングのうえ、最高時速を30キロ制限し標識を設置、駐車禁止標識の増設など併せて整備してほしい。</p> <p>今でも、公園利用者などの路上駐車やトラック(エンジンかけたまま)の荷下ろし待ちで迷惑している。</p> <p>大宮警察署の職員も歩いて通勤している人もいますので路上駐車は見ている。</p>	その他	1	<p>御意見の「市役所が移転することで周辺地域への騒音や道路事情などに影響」することについては、自動車利用による環境負荷の抑制や周囲の車両交通への影響を出来る限り少なくするため、歩行者デッキを整備し、歩車分離や、さいたま新都心駅からの徒歩によるアクセスの向上を実現することによって、公共交通機関の利用を促進してまいります。新庁舎へのアクセスは、鉄道駅から歩行者デッキによるアクセスの容易性や歩行者の回遊性向上によるにぎわい創出、自動車利用による環境負荷の抑制や周囲の車両交通への影響を考慮し、公共交通機関の利用を促進してまいります。</p> <p>また、さいたま新都心公園及び造幣局の北側の住宅地内の道路における居住者専用道路化や標識の設置に関する御提案については、今後の参考とさせていただきます、必要に応じて警察等の関係機関と協議をしてまいります。</p> <p>なお、新庁舎整備事業の実施にあたっては、環境影響評価制度の手続きにおいて、周辺環境へ与える影響を、あらかじめ調査・予測し、周辺環境への影響が出来る限り少なくなるよう措置がなされているか評価を行い、工事に着手します。</p>	設計内容について、修正等はありません。
94	<p>当初より大幅に費用が上がっているのを抑えられる部分を検討して見直しをお願いします。</p> <p>開かれた庁舎を目標にしているようですが、正直各区役所で事足りることが多いので、わざわざ市役所に行くことはほほほではないのでしょうか。シンポル的にするための見栄えよりも、新都心に遊びに行った際に、さいたま市民であれば安く利用できる食堂(土日可)のような、市民ならではの特典が受けられるようなものがある方が、市民が集うと思いますし、愛着が湧くと思うのでそういった機能を入れて欲しいです。</p> <p>費用を圧縮しつつ、市民に還元する庁舎になることを期待しております。</p>	その他	1	<p>市役所本庁舎は市民の窓口業務にとどまらず、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える機能を備えることが必要です。そのため、デジタル化の進展を踏まえながらも、必要な面積と規模を確保して整備を進めております。</p> <p>御意見の「安く食事が出来る場所」については、行政財産である庁舎内では、地方自治法の規定で職員のための利便施設として食堂や売店を設置することができ、一般的には来庁者にこれを開放しているものです。市民の皆様も御利用いただける食堂の設置は検討いたしました。が、事業の採算性の観点から事業者の確保が難しい状況であり、本市や他市の庁舎における撤退事例を踏まえると、空きスペース店舗になってしまうリスクの可能性が高いことから設置に至りませんでした。</p> <p>なお、コンビニエンスストアは設置予定であるほか、キッチンカーの導入についても検討しております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
95	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりが多く、地球温暖化対策としても非常に魅力的な施設 ・長年使用する市役所となるため、一時の予算都合などでこの緑量が減らないこと、クオリティが落ちないことを希望します ・市民にとっても憩いの場所となるため、魅力がより高まるようより精査を進めてほしい ・民間施設についても、ただの価格競争で決めるのではなく、市民にとってより良い機能を導入するような総合的な評価視点で検討してほしい 	6	1	<p>御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
96	<p>市の広報で市庁舎の説明会及びパブリックコメント制度の案内がありましたので、のべさせていただきます。</p> <p>昨今の物価高の中で厳しいかと思いますが、それにしても当初予算の3倍近くの700超というのにはおどろきです。</p> <p>市庁舎は実務的なことが主で豪華絢爛なものではなくていいと思います。実用性と経済性を優先すべきだと思います。</p> <p>商業施設ではないのですから、職員の方々が仕事し易く、市民が納得できる市庁舎を望みます。</p> <p>よろしくをお願いします。</p>	その他	1	<p>新庁舎整備については、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
97	<p>そもそも高層建物は反対、低層建物で十分。執務スペースが10フロアもあるが、半分以下で十分、というより、間に合わせなければならない。主な理由は言うまでもなく、人口減少に伴う維持管理コストの上昇である。ある推計では、2060年までに市の人口は約120万人と、現在より15万人ほど減少が見込まれている。人口構成比としては、65歳以上が約35%（2025年；25.7%）と高齢者が増加、世帯数も2050年までに現在よりも5万～10万世帯増加が見込まれる。つまり、単身高齢者世帯の増加が見込まれ、人口減少が見込まれているから、現在と同等の職員、執務スペースは不要と考えるのが自然である。定型業務は自動化を勧め固定費（人件費）を削減し、生産性の向上に努めるべきである。また、人口減少に伴う納税能力の低下（相対的に納税能力が低い高齢者の増加）により、新庁舎に限らず、様々な維持管理コストの低減と見直しは喫緊の課題と認識するが、素案のような10フロアを超える広大な執務スペースは将来見通しに逆行していると言わざるを得ない。</p> <p>そもそも令和3年度に、44億円を投じて現庁舎の耐震補強工事を実施していると思うが、大金を費やしたにもかかわらず、すぐに新庁舎へ移転という点も解せない。どうしても執務スペースが必要であれば、現庁舎を利活用すればよいと思う。近隣の大宮区役所の執務スペースを利用しても良いと思う（ここでは明言しないが、人員と部署を整理して空いたスペースを使えば良い）。さいたま市ホームページに、「RCの耐震性は60年」という旨の記載があるが、適時適切に保守管理していれば60年以上はもつ。60年しか持たないとしたら、工事事業者側に問題があるし、これまで耐久性の低い建物で執務を続けたという別問題も浮上する。現庁舎の話は、今回は関係ないので、ここで留めるが、いずれにしても使えるものはできる限り使って、無駄を抑えることが私の主張の根幹。これは今回の新庁舎建設に限らず、全ての事業に当てはまること。</p>	5	1	<p>御意見の「新庁舎の規模」については、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。</p> <p>なお、現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の移転・建て替えが必要であるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
98	<p>事業費に懸念がある。現時点での事業費は700億円と推計されているが、建築費高騰の影響を受け、上振れする可能性は十分にある。現に、さいたま市よりはるかに人、モノ、金が集まる東京の再開発事業も建築費高騰の影響で凍結が相次いでいる。そもそも、事業開始前（令和7年度）で243億円ほどの財源不足があるとのことだが、上述の通り、今後税収減が見込まれる中、どのように財源を捻出するのか。市債の発行か。目下、金利上昇局面であり、今後とも利払い負担が大きくなるのが予想される。国債に比べて、格付けの低い市債の金利は高くなり得ないし、償還までの年限が長くなるほどその傾向は明らかである。</p> <p>ただ、視点を少し変えて、令和5年度のさいたま市の賃借対照表を見ると、自己資本比率（連結）約60%とかなり余裕がある。巨額資金を調達、借入する体力があることは間違いない。一方、将来負担比率は、16.4%（令和4年度）→20.1%（令和5年度）と悪化しており、今後も増加すると考えるのが自然だ。そもそも財務が健全なら、他に優先してやるべきことは山積みしているのだから、そちらを優先するべき。繰り返しになるが、高層新庁舎は現時点では不要、低層新庁舎はまだ検討の余地あり。事業費の負担はさいたま市民である。事業費は上振れたら、さいたま市は迷いなく払うだろう。なぜなら、自分の金ではないから、行政職員に限らず、人は、自分の金は大切に、他人の金は粗末に扱う。未来も住みやすいさいたま市であり続けたいなら、計画見直しをすべき。今ならまだしも間に合う。340億円以上の税金が投入された大宮門街を見てほしい。税金の無駄遣いの末路だ。一度建てたら元には戻れない。良い反面教師がいるのだから、同じ轍を踏むことは避けられる。</p> <p>現時点では、市の財政に余裕があるのは間違いないし、本当に700億円も予算がつくなら、子育て支援（児童手当の増額又は子育て世帯の市民税減税、保育士や保育関連の行政職員の処遇改善）、ライフラインの更新・維持管理、赤字が続く市営医療施設の補助に充当すべき。孫世代も今とかわらずに住めるさいたま市を目指してほしい。</p> <p>ここまで反対しても、新庁舎建設は既定路線だし、色々理由つけて進めるだろうが、最低限、低層建物として、無駄を極小化すべき。新庁舎ができて、その後経済への波及効果はいささか疑問なので、無駄な借入れや市債増発は避けるべき。現庁舎は箱物作りが随分好きだが、市長の自己満足に付き合うほど余裕はない。読みづらい長文となり、失礼しました。</p>	その他	1	<p>御意見の「低層新庁舎として無駄を極小化」については、新庁舎整備にあたっては、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>また、財政の健全性を維持しつつ、子育て支援、教育環境の改善、ライフラインの更新・維持管理、医療施設の補助など、市民生活に直結する分野への投資を優先すべきとの御意見は、今後の行政運営の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
99	<p>概算700億円というのはあまりにも高額すぎると感じます。物価高や人件費を考慮しても、あまりにも市民の負担が大きいのではないでしょうか？他の都市の市役所建設費用と比較しても、かなり高額です。さいたま市の収入ではあまりにも賅えないと思います。見直しをお願いします。緑の縮小や廃止など、シンプルで使いやすいものをお願いします。大きく立派なものはいりません。</p>	その他	1	<p>新庁舎整備については、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
100	<p>新庁舎の設備について。 維持管理費が少なく済み、建物の寿命が長持ちしますよう設備の導入にも注意を払っていただきたいです。 【水処理システム「エミール」を活用しては如何でしょうか】 こちらのシステムはJRの各駅舎やトヨタ、クルーズ船飛鳥など商業施設でも既に実績も多く給排水管を未来にわたり綺麗に保ちパイプなどのメンテナンスがほぼ不要となります。 また飲み水等を綺麗に保つだけでなく、トイレなどの臭いと汚れを防ぎ清掃の人件費を将来にわたり減らします。 このシステム自体は有害な薬品を使用せずノーメンテでありインシヤルコストのみで将来のランニングコストを圧縮します。</p>	25	1	<p>御意見の「水処理システム「エミール」を活用すること」については、給水管の耐食性に優れた配管を採用しており、御提案いただいた製品を設置するメリットである赤水対策の効果が得られませんが、御提案いただいた製品が竣工後でも比較的簡易に設置できる製品であることから、施設を管理・運用していくなかで洗浄回数の増大や尿石対策が必要になった際には検討させていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
101	<p>建物などは他の自治体も参考にこの先何十年も使うのでしょから、持続可能かつ時代にあわせてアップデート可能なものにしていただきたいとします。</p> <p>それよりも是非検討おねがしたいのは、議案でも出ているようですが、住所は移転にあわせて、中央区に変更していただきたいです。浦和だ大宮だの不毛な議論に終止符を打つには、中立な旧与野（中央区）とすべきです。移転に際して最も大事な整理課題だと思います。（さいたま新都心付近はすべて中央区でもいいぐらいだと思っています）ぜひよろしくをお願いします。</p>	その他	1	<p>御意見の「持続可能かつ時代にあわせてアップデート可能な庁舎」については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p> <p>御意見の「新庁舎の住所」について、町名や住所などを変更することは、長年親しまれている地名に対する思いや、住所変更手続・登記などに新たな負担が生じるなど、地域住民や法人などに与える影響などを勘案すると、課題は少なくないものと認識しており、可否を含めて検討してまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
102	<p>図書館を新設してほしい。大宮側には図書館があるものの、与野駅付近に住む住民にとって距離が遠く、与野本町に図書館はあるものはこちらも距離がある。さいたま新都心であれば駅からのアクセスも良いため、車を使用しなくても訪問でき、環境にも優しい。ぜひ図書館の設置をよろしく願いいたします。</p>	18	1	<p>御意見の「図書館」については、「さいたま市公共施設マネジメント計画」において配置の考え方が示されており、新庁舎内への整備予定はありません。なお、図書館としての書架の配置などについては予定しておりませんが、図書館が収蔵する電子図書を閲覧できるタブレットの貸し出しなどを予定しており、読書や学習ができる場としての環境整備は、市民広場において計画しております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
103	<p>市庁舎は、防災機能、中核部門など必要最小限に留め、あとは民間ビルの空きテナントの活用、新都心の国や郵政庁舎などの空きスペースの活用、テレワークの推進、区役所への権限移譲などを進めていくことが必要だと考えています。</p> <p>具体的には、行政棟は8階までに収めることです。</p> <p>今後人件費や建築資材の高騰で、庁舎建設費用は膨れ上がっていくことが予想されます。また、行政需要の変化により、必要な庁舎面積は変動することが予想されます。そのため、新庁舎は災害時に司令塔として稼働することが予想されることだけに留め、あとは民間等のビル等の活用を行い、行政需要の変化に柔軟に対応できるようにした方が良く考えます。</p> <p>大宮の再開発ビル（大宮門街）に空きテナントがあるとの話があります。行政の役割として、地域経済の活性化があるため、空きテナントは行政庁舎として活用すべきではないでしょうか。</p>	5	1	<p>御意見の「庁舎規模の最小化」については、企画立案部門である本庁舎においては、今後さらに多様化・複雑化する行政課題に対応するための部署間の連携や対面でのコミュニケーションは必要であるとの認識のもと機能・規模を定めています。</p> <p>また、テレワークについては、職員の多様な働き方の実現、災害等の非常時における業務継続性の確保及び業務の効率化を目的としたものであり、職員が登庁した際にも安心できる庁舎を維持することも重要であると考えているため、席数減や面積縮減を前提とした整備は行っておりません。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
104	<p>基本的には賛成です。</p> <p>一部修正として万博の大屋根リングを使用できませんか。</p> <p>・総費用350億円</p> <p>・設計：藤本壮介+東畑設計+粹設計</p> <p>・3/4は 使用未決定です</p> <p>・構造上強固であり 3階建て で600億円以上に費用削減が図れる</p>	その他	1	御意見の内容については、現時点で万博大屋根リングの活用は想定しておりませんが、建材の再利用や費用削減の考え方は重要であると認識しており、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
105	<p>駅から建物建物入り口までの歩行同線について、視覚障害者向けナビゲーションシステム「shikAI(シカイ)」に対応するなど、ノーマライゼーション条例を政令指定都市で初めて制定した市の新庁舎にふさわしく、大阪万博でも実証実験され、東京メトロなどでも実装されているシステムを採用することを検討してください。</p> <p>これにより、行政塔の入り口、議会の傍聴など、目的に応じた移動が視覚障害者にも可能になります。</p> <p>また、屋内でも市民が利用する窓口などを中心に可能な範囲で整備をお願いします。</p>	5	1	「視覚障害者向けナビゲーションシステムの導入」については、音声案内システムの導入を計画しております。御提案いただいたシステムについては、今後のデジタル技術の進展を注視しながら、いただいた御意見を今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
106	ユニバーサルデザイン対応として、バリアフリー整備ガイドラインにもあるように、多機能トイレのみでなくすべてのトイレについて日本産業規格 JIS S 0026 に対応することを追記してください。	25	1	御意見の「すべてのトイレについて日本産業規格 JIS S 0026 に対応すること」については、多機能トイレ以外においても"洗浄ボタン"や"紙巻き器"などの設置機器に応じて、適切な配置となるように整備してまいります。	設計内容について、修正等はございません。
107	<p>高層用・低層用などのちがいで、視覚障害があってもわかるように音声や点字での案内をしてください。</p> <p>また、到着時の階床アナウンスを行うと共に、行き先選択ボタンは凸時ボタンにするなどの配慮を明記してください。</p>	23	1	<p>御意見の「高層用・低層用のエレベーターの案内」については、建築物移動等円滑化誘導基準に従い案内所を設けるとともに、メインエントランス及び議会エントランスにおいて案内所の位置についてお知らせする音声誘導装置を設置します。</p> <p>「到着時の着床アナウンスと行き先選択ボタンの点字」については、全てのエレベーターへ備える計画とします。</p>	設計内容について、修正等はございません。
108	<p>さいたま新都心は、駅前がごちゃごちゃしているし、駐車料など高い場所なので、行きづらい所です。</p> <p>それに他の駅に比較すると、十分に遊歩道や、公園など整備されているから、さいたま新都心だけ綺麗で、発達しても、さいたま市全体にはあまり関係ない。</p> <p>そこに集中しないで欲しい、もう少し離れた場所に建てて、さいたま市全体の利便性を良くするとかの方が市民に役立つ。</p> <p>よく利用する支所は駅前などの便利な場所がいいと思いますが、市役所に直接行く機会はあまりなく、その利便性はあまり必要性を感じません。市役所に勤務している人の利便性なのか？</p>	その他	1	自治体の庁舎は地方自治法に「住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との関係等について適当な考慮を払わなければならない」と規定されており、新庁舎の敷地については、防災拠点としての機能強化、交通便利性の高さなど様々な視点から市民代表者、有識者、関係団体など様々な背景の方々が関わって審議され、市議会の特別多数議決を経て現在の位置に整備する計画としております。	設計内容について、修正等はございません。
109	公用車の数が多い。民間レンタカーの活用などで台数を減らすべき。公用車1台当たりの維持費等を考えると、公用車全体の維持費が相当高くなり、また物価上昇から今後も増大が想定される。少しでも圧縮すべき。	15	1	御意見の「公用車台数」について、現在160台以上保有している公用車は、公共交通機関へのアクセシビリティ向上などを踏まえ、約130台に削減することとしております。	設計内容について、修正等はございません。
110	<p>正直なことを申し上げますと現在浦和にある庁舎をリニューアルという形で再検討の道筋に舵を取れないかと思っております。</p> <p>基本設計説明書（素案）概要版P10に事業費が記載されておりますがこちらはネットニュースを拝見したら前回は事業費が約400億円と記載されており2倍近くに事業費が膨れ上がっている点に関して、今後も人件費や資材費の高騰が予測されるので事業費の圧縮や今の浦和にある市役所をリニューアルする形にして欲しいと思います。</p>	その他	1	<p>現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。</p> <p>また、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>そのため、必要な庁舎機能を確認しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はございません。
111	<p>基本設計説明書（素案）P02に記載されている「整備の背景」「市役所の役割・考え方」では、市全体の拠点性や都市構造の方向性が説明されていません。しかし、中央区の歴史的役割や、区割りの前提となった“中心性”についての記述が一切ありません。</p> <p>旧3市合併時、中央区は「市域の中心性を担う区」として設計されました。</p> <p>しかし、その後の岩槻区編入により市域は大きく東側へ拡大し、市全体の重心は東に移動しました。</p> <p>その結果、中央区は地理的にも機能的にも“中心区”としての役割を実質的に失っています。</p> <p>新庁舎の新街区は中央区新都心地区と隣接しており、都市計画上是境界調整や区画の編入も検討可能な位置関係にあります。</p> <p>地理的連続性を踏まえると、中央区の中心性を部分的に回復させる方法として、境界変更や機能再配置といった選択肢も十分に考えられます。</p> <p>一方、新都心立地自体は、国との連携を強化する観点から非常に合理的であると感じています。</p> <p>関東地方整備局、さいたまスーパーアリーナといった広域拠点と同一地区に位置づけることで、災害時の初動、インフラ協議、都市計画調整など、国・県・市の協働が飛躍的に効率化されます。</p> <p>これは、市全体にとって大きなメリットであり、将来の都市基盤の強化にもつながるものです。</p> <p>しかしそのうえで、現行の計画地が北袋町1丁目に位置づけられているのであれば、同時に「では中央区は今後どのような役割を担うのか」という点を明確に説明する必要があります。</p> <p>区割りの歴史的経緯と、岩槻区編入後の構造変化に照らせば、この点は避けて通れません。</p> <p>また、本街区を「関東地方整備局・さいたまスーパーアリーナと一体の新都心街区」として公式に定義することで、広域拠点との連携効果や都市的波及効果の最大化も期待できます。こうした視点は、市全体の将来像を形成するうえで重要であり、政策理念とも調和する方向性だと感じています。</p>	2	1	<p>御意見の「中央区の境界」を変更することは、長年親しまれている地名に対する想いや、住所変更手続・登記などに新たな負担が生じるなど、地域住民や法人などに与える影響などを勘案すると、課題は少なくないものと認識しており、可否を含めて検討してまいります。</p> <p>また、中央区の今後の役割や新都心地区との関係性については、総合振興計画※における中央区の将来像として、さいたま新都心駅東側に市役所本庁舎が移転することも含め、さいたま新都心を中心とした地域全体の魅力の向上と地域の均衡ある発展に向けたまちづくりの推進にも努める必要性を位置付けています。</p> <p>いただきましたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。</p> <p>※本市の長期的な展望に基づく都市づくりの将来像を示すとともに、市政を総合的・計画的に運営するための各行政分野における政策や施策の方向性を定める市政運営の最も基本となる計画である「2030さいたま輝く未来と希望（ゆめ）のまちプラン」</p>	設計内容について、修正等はございません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
112	新しい庁舎など不要。お金の無駄遣いです。	その他	1	新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 そのため、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
113	当初の約400億円の新市庁舎の予算が、最新版の計画では約700億円で膨れ上がる見込みという新聞報道を見て、予算を削るにはまずヘリポートを計画から外すことが費用削減効果が大きいと考えたため。 さいたま市の大部分は平坦な土地で、山間部がほとんどないため、火事などの災害発生時でもヘリコプターの出勤回数はほとんどないと考えるため。	21	1	御意見の「ヘリポート」は、火災時などに航空隊の救助活動を想定した「さいたま市緊急離着陸場等設置指導基準」に基づき設置するほか、災害時には人員や物資輸送などの受援体制を強化する施設であり、防災中樞拠点として必要な機能と考えております。 事業の推進にあたりましては、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
114	事業費が当初の計画よりも大幅に増額されており、新庁舎建設の要否から見直すべき。 市民が物価高騰で苦しむ最中、700億円もの予算を投入して、新庁舎を建設する必要はないと考える。 実際に着工する時点では更に費用が上がっている可能性が高く、市民が普段ほとんど利用することが無い市本庁舎に巨額の税金を投入することは、現下の市民の生活を考えれば認められる筈が無く、現在の庁舎の改修等により継続して使用し、市民税や水道料金等、市民の生活に係る税金、公共料金の負担軽減等に財源を使うべき。 700億円超の新庁舎が完成しても、私達市民ね生活に何ら恩恵は無い。現在の庁舎はまだ使用できる筈で、新庁舎の計画は白紙に戻すべき。 三市合併時の市庁舎移転に係る市議会議員の合意は、多くの市民にとって感心が無く、それよりも市民の生活を支える市政に取り組んで欲しい。	その他	1	御意見の「市民の生活に係る税金、公共料金の負担軽減」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 「現庁舎の改修等による継続使用」については、現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。 なお、新庁舎整備は、防災中樞拠点としての機能や、行政サービスを長期かつ安定的に提供するための必要な事業であると考えております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
115	バス搬入車両出口に接する道路は正面マンション住人がコクーンシティや新都心公園に向かう、またはさいたま新都心駅へ向かう方向の導線上にあります。 またこの道は、近隣保育園の園児たちが散歩の為に集団で移動されているのを見かけます。 他には近隣幼稚園の送迎バスもこの道を使っているのを見えています。 正面マンションには子供が多く、平日祝日問わずこの道路は子供たちの利用が他の道路に比べて多い様に見える。 現在の様に深夜帯中心ならば心配しておりませんが、日中もバスが出入りするならば、この道路にあえてバスの導線上に乗せなくとも、他の導線にした方が安全かと思えます。 バスの利用自体、駅に近い方が利用者にとって便利なので、わざわざ遠くに配置せず、この配置から変更の方が利便性においても合理的かと思えます。	5	1	御意見の「大型バス駐車場」について、全体の車両動線については、バス駐車場入り口を含め、自動車駐車場、ロータリーへの出入口は、地域の主要道路がある敷地東側を避け、交通量の少ない敷地西側に設ける計画としており、建物の配置計画や大型バス動線なども総合的に考慮し、各機能配置を計画しております。 周辺道路通行者への安全対策については、運用方法を含めて十分に配慮してまいります。	設計内容について、修正等はございません。
116	民間企業ではIT化を進めて、リモートワークなどを活用してオフィスの縮小をしております。 一方で自治体への申請などの手続きは平日に向かなければならないものが多く、市民負担が大きく、結果として市役所で勤務される方の出社が必要になっていると思えます。 市民の手続きのIT化を進める事で市役所勤務を変革し、建造物などの縮小を検討して欲しい。	13	1	御意見の「市民の手続きのIT化による面積縮小の可能性」については、将来の手続きのオンライン化も見据え、従来の各課ごとの窓口設置は行わず、フロア単位で集約化された窓口を設置しております。これは、市民が手続きで来庁した場合も移動が少なくなり、市民の利便性向上に資するものと考えております。 「リモートワークの活用」については、業務内容や作業の目的に応じて、職員が自律的に働き方を選択できる、柔軟で多様な働き方の一つと捉えています。一方で、今後も行政サービスの持続的な向上を図るためには、庁内部署間の連携強化が重要であると考えており、対面での業務は職員同士のコミュニケーションを促進し、生産性の向上にもつながる働き方であることや、大規模災害時は全員参集による応急復旧体制となることを踏まえ、十分な座席数を確保する計画としています。	設計内容について、修正等はございません。
117	説明会ありがとうございました。 市民のいろんな意見がありました。是非、市長や市議会が出席して意見を聞きたかった。 新市役所は新都心の真ん中ではなく、見沼の方かに分散出来ないのですか。通常は区役所で十分ですね。建設費の節約になります。 ふるさと創生納税で税金が大分流出しております。展望台等観光にも力を入れて税金回復お願いいたします。 今日は質問できなかったのですが、ご回答お願いいたします。	その他	1	新庁舎整備については、防災中樞拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。 御意見の「展望台等の観光」については、市の魅力向上や来訪機会の拡大など、将来的な市の発展のための参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はございません。
118	事業費が高すぎる。必要以上に高層で豪華な作りにする必要がない。 民間機能を取り入れるなど、より市民のためになる施設にしてほしい	その他	1	新庁舎整備については、防災中樞拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。 御意見の「民間機能」については、新庁舎整備街区の敷地を有効に活用し、財政負担の軽減や来庁者の利便性向上、街区全体にぎわいの創出に寄与するものであると考えております。御提案の点も踏まえつつ、今後、公募条件や評価基準の検討を進め、公募要項を策定してまいります。	設計内容について、修正等はございません。
119	さいたま市の図書館にある学習ルームは、どの館も利用希望者が多く、常に満席となっていることが多い状況です。 新庁舎建設の際には、市民が利用できる学習席を十分に確保していただけると大変助かります。 学習環境の整備は、市民の学習意欲向上や地域の人材育成にも寄与する、生産性の高い公共投資であると考えます。	19	1	御意見の「図書館にある学習ルーム」については、ワークショップをはじめ様々な場面で御意見を多くいただくことから需要が高いものと認識しており、新庁舎の中広場において、学習利用が可能なスペースを整備する予定です。	設計内容について、修正等はございません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
120	追加意見として記載させて頂きたいと思います。 (基本理念内容) 基本理念7 多様性のある市民交流の場として、"スポーツジム、レッスンスタジオ"の設置を検討。 高齢化社会の中、如何に自らの力で医療に頼らず生きてもらう為にも、身近な地域に施設が点在する事を望みます。 また、相乗効果として、 a、レッスンスタジオやジムを緊急時に、感染者受入(酸素吸入)、大規模震災者受入などとしてのスペースとして利用する。 b、プール設備を大規模震災時の周辺地域火災の消化水、震災トイレなどとして水利用。 など多目的施設としても利用出来き、また少額でも利用料金による修繕費の収入元ともなり、当初予算から高騰した建設費(資材費、人件費)の穴埋めとしていく。	2	1	御意見の「スポーツジム、レッスンスタジオの設置」については、市有のスポーツ・レクリエーション系施設の配置は、公共施設マネジメント計画によって定められているため、新庁舎との複合化については計画していませんが、いただいた御意見を参考に、市民利用機能を活用した市民交流として、健康づくりに関するイベントの開催などを、今後検討してまいります。 また、民間事業者による同様の施設の設置については、新庁舎の敷地内は、地方自治法第238条の4第7項及び庁舎管理規則第7条に基づく行政財産の目的外使用が可能なものとして許容されていないため、整備することはできませんが、民間機能敷地は事業者の公募において提案が可能となっております。 なお、大規模災害時の非常時対応多目的スペースについては、市民広場や行政棟の低層部を想定しております。また、さいたま市消防水利整備基準に基づき防火水槽を設置する計画となっていること、隣接するさいたま新都心公園に災害用トイレが整備されていることから、発災時に周辺地域で必要となる水源は確保されているものと考えております。	設計内容について、修正等はございません。
121	築50年なら大規模改修が可能です。 総工費700億円をこえると言われている庁舎建設は止めて、高齢者福祉の充実、子育て支援、公立保育園支援に予算を充てなさい。 さいたま市内の廃止介護サービス事業所情報によると、今年1月から6月まで、廃止サービス事業は129です。民間事業所が極めて不安定な経営状態にあります。 築31年の「グリーンヒルうらわ」を利用して、老健、デイサービス、リハビリ施設などを再開してください。民間委託であっても、支援すれば可能です。 ただちに新庁舎建設を止め、住民福祉に予算を充てなさい	その他	1	御意見の「福祉や子育て支援の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 「現庁舎の大規模改修による継続使用」については、現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。 また、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
122	基本設計説明書(素案)P21(概要版P05,P08)で広域的な支援受援機能について説明しているが、大災害時に大きな社会問題となった「帰宅困難者対応」を例示の一つとして加えてはどうか。	21	1	御意見の「帰宅困難者対応」については、本庁舎が防災中核拠点としての役割を担っていることから、指定避難所や帰宅困難者一時滞在施設としての位置づけは想定しておりません。ただし、発災直後には来館者の安全確保を最優先とし、災害発生時の初動期には中広広場棟で来館者が臨時的に滞在できる機能を備えております。	設計内容について、修正等はございません。
123	基本設計説明書(素案)P18(概要版P07)に関することだが、整然とした景観を生み出すためにも、さいたま市と埼玉県の木である「ケヤキ」で緑化することを明記してはどうか。	18	1	御意見の「さいたま市と埼玉県の木であるケヤキ」については、景観形成に寄与する樹種の一つとして検討してまいります。	設計内容について、修正等はございません。
124	・展望台は不要! ・市民広場も不要!	18	1	御意見の「展望施設」については、市民ワークショップなどのこれまでの市民意見聴取の場においても、多数の要望があり、市域全体、見沼田んぼや氷川参道など市が誇る地域資源の眺望が可能となっており、本市の良さを視覚的に体感できる機会として小学校の社会科見学利用など様々な活用が想定できる施設としております。 「市民広場」については、市民の憩いの場であるとともに、さいたま新都心に新たなにぎわいを生み出す空間として計画しております。また、この市民広場は、さいたま新都心東側地域の交流拠点として、人々が集まりやすい環境を整えることで、市庁舎や周囲の公園、見沼田んぼなどの地域資源へと人の流れを促し、地域全体の回遊性の向上にもつながるものと考えております。	設計内容について、修正等はございません。
125	無駄な新庁舎はやめて市民のために福祉教育、医療に税金を使うべき。市長は市民の声を聞け。	その他	1	御意見の「福祉、教育、医療の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
126	武蔵野義務教育学校、大宮南小、など未来を担う子ども達のためにはいかがなものでしょうか。 住民の方を向いた市政を行って下さい。 さいたま市は困窮者や弱者に本当につめたい市政です。困きゅう者も障害者もあなたたちと同じ人間です。 市民の声をきかない行政はいりません。	その他	1	御意見の「教育、福祉の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。
127	このような財政状況で新庁舎なんてナンセンス	その他	1	新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 本市の財政指標における健全性については他の政令市と比較しても上位ですが、事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めてまいります。 また、全てを一般財源で手当てするのではなく、国の補助金や森林環境譲与税を活用、地方交付税措置の適用がある市債を活用し、市の実質的な財政負担を軽減することで、健全財政の維持と財政負担の平準化を両立させていくことが可能と考えています。	設計内容について、修正等はございません。
128	新しい庁舎。私は以前、耐震の時に市役所の組合事務所に働いていました。その時も一時引っ越しをさせられ、不便が生じましたが、必要なことだと思いました。しかし、今、建て直し?まだ大丈夫ではないでしょうか?そんなに予算がふくらんで本当に必要な建物でしょうか?市民は今、物価高などで精いっぱい生活の人が多いのです。リッチな建物、いません。駅前再開発もそうですが、みてくれの良いハコモノ(!)を作っても、中味が貧しくては・・・。とにかく、やめられるならストップしてください。いらんと思います。	その他	1	現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はございません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
129	保育園の数を減らし、グリーンヒルうらわなど老人介護施設をなくし、小中学校のエアコンもまだまだ不足しております。その一方で新庁舎にはばく大な税金を使っています。これが市民にやさしい政令指定都市なのでしょうか？老人や子どもを大切にする都市にしてほしい。新庁舎に費やす税金を福祉にまわしてほしい。介護保険料、国保料を減らしてほしい。生活が苦しい。	その他	1	御意見の「福祉、教育の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
130	さいたま市が赤字に転落しているなかで、700億円もの新庁舎建設はやめるべきです。 そんなお金があるなら、学校や保育園を増やすべきです。 観光施設まがいの展望室や多目的ラウンジはいりません。	その他	1	御意見の「教育、福祉の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 本市の財政指標における健全性については他の政令市と比較しても上位ですが、事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めてまいります。 また、全てを一般財源で手当てするのではなく、国の補助金や森林環境譲与税を活用、地方交付税措置の適用がある市債を活用し、市の実質的な財政負担を軽減することで、健全財政の維持と財政負担の平準化を両立させていくことが可能と考えています。 「展望施設」については、市民ワークショップなどのこれまでの市民意見聴取の場においても、多数の要望があり、市域全体、見沼たんぼや氷川参道など市が誇る地域資源の眺望が可能となっており、本市の良さを視覚的に体感できる機会として小学校の社会科見学利用など様々な活用が想定できる施設としております。 「中広場の多目的ラウンジ」については、市庁舎のエントランス機能を兼ねており、市民の皆様が気軽に立ち寄り、憩える場となるよう整備を進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
131	新しい市役所もいいけど、今現在の子供たちや年寄りにもう少し税金を使ってもらいたい。	その他	1	御意見の「教育、福祉の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
132	基本設計説明書（素案）P02 2. 本市のシンボルとなる庁舎について、21世紀前半の地球地球環境を意識した象徴的にビル屋上に樹林サンクチュアリを掲げる提案に基きまして「展望広場・ビル屋上の鎮守森」を加筆することを提案致します。技術的な計画については別途ご連絡ください。 上記、「ビル屋上の鎮守森」は、日本の緑化技術を世界にアピールするとともに、植木産業の地としての誇りを示す意味があります。ビルを益にして植栽する。土地の鎮守として市域を見守る場といった聖域（サンクチュアリ）を掲げて人工物に生命精神性を加えます。 21世紀は単にアメニティーをもたらす緑から生態系再生や精神的な緑を都市開発に積極的に提示すべきと考える次第です。「芝棟」の精神性から着想しました。日本の造園的技法を加えることで、海外にもメッセージの伝わる厳か空間となることでしょう。 基本設計説明書（素案）P18 図中シビックプライドを醸成する展望施設について、追記で「なお、デザインに関しては生態系保全・地域愛を象徴するため、鎮守の森をモチーフに緑化と造園技法を駆使した作庭空間を楽しめます」 海外の方や移住の方にさいたまの心を伝えるファーストインプレッションの空間ともなります。	2	1	御提案の「屋上の樹林サンクチュアリ」や「鎮守の森をモチーフとした展望施設」などの御意見については、都市景観や緑化の在り方に関する御意見として、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はありません。
133	基本設計説明書（素案）P2 5. SDGsに配慮した環境にやさしい庁舎について、緑化空間の記述にネイチャーポジティブな緑化を追記ください。 ネイチャーポジティブのビル周辺での試みとしては、身近な生物とふれあう生息地作り、ピオトープ池やバイオネスト、開発前の野生生物（土壌微生物～モグラ）を保護して、開発後に放獣するなど考えられます。 ウォーターポジティブとしては雨庭の放置など計画に盛り込まれている内容を含めて、「ネイチャーポジティブな緑化」を追記してはいかがでしょうか。 民間機能棟開発にもネイチャーポジティブの観点をサウンディングではお示しください。	2	1	御意見の「ネイチャーポジティブな緑化」については、人工地盤上の緑化空間では、必要な土壌の厚みを確保することが困難であること、また維持管理コストの増台の観点から、実現が難しいと考えております。 一方で、新庁舎は様々な省エネ技術を用いた脱炭素型庁舎として整備し、多様な樹種を植栽するとともに、市民参加型の緑地管理を行うことで、本市のネイチャーポジティブの取組に貢献したいと考えております。	設計内容について、修正等はありません。
134	基本設計説明書（素案）P02 7. 多様な主体による協働や市民交流が行われる庁舎の記述について、緑化管理の部分を緑化づくりに修正ください。 市民の参加意欲は緑化づくりに参加してその後の管理や自然観察会を通じて醸成されて行くと考えます。より多くの市民や学校児童が参加できるように、緑化づくりの面積を広くもうけ、市庁舎開発を契機に市内公共施設へと広げて行くイニシアティブも本開発の使命ではないかと感じます。 自然と共生する街づくりはアクトローカーリーなところから実感されると思います。 個人的には私も参加してお手伝いする所存です。 基本設計説明書（素案）P18 図中さいたまの緑陰について、追記で「なお、市民による植樹を行います」を挿入下さい。	2	1	御提案の「緑化づくり」や「市民による植樹」など、市民参加による緑化の推進については、庁舎への愛着の醸成にとどまらず、地域への主体的な関わりを育み、にぎわいの創出にも寄与するものと考えております。 いただいた御意見の内容は、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
135	<p>基本設計説明書（素案）P04 周辺の歴史・文化・自然について、敷地周辺広域図に示されています。高沼導水路を高沼用水水系と改めて表記してください。また、文章にも見沼代用水を見沼・高沼用水水系に修正下さい。</p> <p>新庁舎開発で近接する高沼水系について、歴史、文化、自然の地域固有資産として、いこいの場づくりの構想に含めて下さい。</p> <p>2003年～2005年にソウル清溪川（チョンゲジョン）河川復元事業が行われ、市民のいこいの場が創出されたことは有名です。高沼遊歩道の暗渠区間やせせらぎ通り、JR線地下部分で地下水を生かした歩行空間をつくり生物の往来やユーザーの通路とする計画をご検討下さい。SDGs投資の模範を示して下さい。コンパクトシティの観点からも評価して下さい。</p> <p>基本設計説明書（素案）P22 新庁舎の環境計画方針について■敷地内と建物の緑化、の小見出しを■敷地内と周辺地域の緑化・自然再生と修正下さい。</p> <p>加えて、下記の二項目の追記をご検討下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SEGES(Social and Environmental Green Evaluation System) 社会・環境貢献緑化評価システムの認定取得を民間機能棟及び周辺地域で目指します。 ・歴史・文化・自然の地域資産である、高沼水系のネイチャーポジティブに取り組み一環として、高沼遊歩道の親水空間づくりに取り組みます。（民間機能棟開発に付随した計画として） <p>1992ブラジル地球サミット以来、機構変動対策と生物多様性回復対策は、二大テーマであり、地域レベルの取組を枠組みの目標としております。市庁舎開発においても、ネイチャーポジティブの記述を盛り込んで下さい。</p> <p>2005年ソウル清溪川（チョンゲジョン）河川復元事業のさいたま市版として、高沼遊歩道の親水空間かに取り組んで下さい。</p>	4,22	1	<p>「高沼導水路の表記を見沼・高沼用水水系に修正」との御指摘については、さいたま市では「水系」は流域内にある複数の河川を合わせて示す場合に使用していることから、用語の定義上現行表記が適切と考えております。</p> <p>高沼導水路、高沼用水路については、都市部に残された自然空間として、治水を優先しながら自然環境にも配慮した親水空間として整備を進めていますが、新庁舎街区周辺は既に整備済みの区間であり、今後整備の予定はありません。</p> <p>また、高沼水系を活かした親水空間づくりやネイチャーポジティブの取組、SEGES認定など、いただいた御提案の内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
136	<p>基本設計説明書（素案）P06 民間機能について</p> <p>市庁舎開発が官民連携の内勇拡大事業へと成長するためには、市民（ユーザー）に訴求する経済活動が生まれなければなりません。決して、ハコ物を作るだけでは成果とはいえません。市庁舎街区だけでは市民ニーズに応える消費、にぎわいは作れないのではないかと。計画段階からコンパクトシティ+ネットワークの都市づくり事業として構想すべきです。また、官の役割として、社会課題に向き合う事業を民の参画によって成すことが本道となります。一つとしてNbSを有する事業を別資料として提案致します。</p> <p>21世紀の最善都市は市庁舎街区だけではできませんが、そのビジョンと実践は達成できると考えますし、やらなければ未来の投資といえません。是非、民間機能棟のサウンディングでは開発範囲を広げて提示ください。</p>	6	1	<p>新庁舎整備事業では、さいたま新都心将来ビジョンに掲げるまちづくりに資するよう計画しており、さいたま新都心駅から歩行者デッキを延伸することで、新都心全体の回遊性向上に資するウォークアブルなまちづくりを進めてまいります。</p> <p>また、新庁舎整備における官民連携については、新庁舎整備街区の敷地を有効に活用して民間機能を導入することで、民間事業者のノウハウを活かし、街区のにぎわい創出を図ります。</p> <p>なお、民間機能の導入に向けては、御提案の開発範囲を広げることについては現時点で予定しておりませんが、公募型サウンディング型市場調査などを通じて民間事業者と対話を行い、検討を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
137	<p>多数フロアの図面について、執務室フロアがありますが、新設すべき、圧縮すべき部署の内訳が別ページにあると建物構造以上に新庁舎の行政機能が判断しやすいと思います。是非、市役所機構の頁を追加下さい。</p> <p>新市庁舎は遷都のようなもの、新しい時代へのDXの契機として新市役所の機構ビジョンをお示し下さい。建物の構造が妥当かは執務内容とそれにかかる人員数で判断されると思います。</p>	13	1	<p>御意見の「新庁舎計画の市役所機構」については、将来の行政需要や働き方の変化を見据え、必要な執務環境を確保することを基本としております。本庁舎は企画立案部門として、多様化する市民ニーズや新たに生じる行政課題への対応が求められることから、一定の体制を維持しながら柔軟に業務を行えるよう検討を進めております。</p> <p>御意見の内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
138	<p>基本設計説明書（素案）P06（概要版P01）の*について、「民間機能については、新市庁舎整備とは別に土地貸付によって、民間事業者が主体となって整備します。」とありますが、財政負担の軽減ならば、中広場棟は不要と思います。</p> <p>財政負担の軽減を考えるならば、与野中央公園アリーナ（仮称）（以下：アリーナ）をこの民間機能の土地と外広場の土地を利用して建築すれば（市民が反対が多いアリーナをこちらに建築すれば）、中広場棟は不要になると考えます。（アリーナを中広場棟の様なイメージで使用する。）</p> <p>外広場については、中広場棟の場所に少し手狭になると考えるが、東にさいたま新都心公園もあって問題が発生しないと考える。</p>	6	1	<p>御意見の「中広場棟と民間機能の代替としての与野中央公園アリーナ（次世代型スポーツ施設）」については、利用目的や運用形態が異なるアリーナ機能と中広場の機能を一体的に運用することは難しいものと考えており、中広場は天候に左右されず幅広い年代の市民の方々にご利用いただけるエントランスを兼ねる空間として計画しております。災害時には応急復旧活動の拠点となる空間として整備を進めてまいります。</p> <p>御意見の内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
139	<p>基本設計説明書（素案）P02(概要版P02)の「2. 本市のシンボルとなる庁舎」に「本市を広く見渡せる展望施設や多くの市民が集い・憩え、情報発信や・・・」とあるが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展望台からは見沼田んぼ（東側）しか見ることはできない考えるので、展望台は不要である。（西側は高層ビルが立ち並んでいる。北側は大宮ビル群が観えるだけではないか。） ・現在は情報発信が出来ていないと市がお認めになっている様である。どのような情報発信ができるのか、お示しください。 <p>基本設計説明書（素案）P18（概要版P06）、広場・展望施設デザインについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シックプライドを醸成する展望施設は不要です。 	2,18	1	<p>御意見の「展望施設」については、市民ワークショップなどのこれまでの市民意見聴取の場においても、多数の要望があり、市域全体、見沼田んぼや氷川参道など市が誇る地域資源の眺望が可能となっており、本市の良さや都市構造を視覚的に体感できる機会として小学校の社会科見学利用など様々な活用が想定できる施設としております。</p> <p>「市民広場における情報発信」については、デジタルサイネージ、検索用タッチパネル、情報紙、空間展示などを配置し、市政情報や観光情報など、本市の魅力を分かりやすく発信する拠点として計画しており、これまで以上に市民や来訪者に向けた情報発信を行うことが可能になるものと考えております。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
140	<p>基本設計説明書（素案）P2(概要版P02)の「4. 防災中樞拠点として災害に対応できる庁舎に「災害時の受援体制等を強化するヘリポートを備えるほか、市役所等の・・・」とあるが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘリポートは、隣接するビルにヘリポートは複数あるので、ヘリポートは不要であり、ヘリポート以外のバックアップ機能を備える方が良い。（近隣のビルのヘリポートと災害時の支援協定をすれば問題ないと考える） <p>基本設計説明書（素案）P21(概要版P05)、防災中樞拠点機能・環境配慮について</p> <p>行政棟の屋上に受入れ機能を設けた場合、広場に物資を下すのに多大な労力が必要ですので、広場にヘリポートを設ければ良いと考える。（避難物資を受入れてから物資を下すまでの考えをお示ください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中広場の代わりに、アリーナを造れば、中広場と同等かそれ以上の機能となりえる。 ・防災時、周辺にある国の公舎との役割分担をお示ください。 	2,21	1	<p>御意見の「ヘリポート」については、火災時などに航空隊の救助活動を想定した「さいたま市緊急離着陸場等設置指導基準」に基づき設置するほか、災害時には人員や物資輸送などの受援体制を強化する施設であり、防災中樞拠点として必要な機能と考えております。国合同庁舎や赤十字病院にも屋上ヘリポートはございますが、それぞれが担う役割や運用目的が異なると認識しております。</p> <p>「国の公舎との役割分担」については、さいたま新都心合同庁舎は、国の機関が集積し、関東広域の災害情報の収集や支援調整を担う防災拠点として機能します。一方、市庁舎は、市内の状況把握や避難情報の発信など、本市の災害対応を指揮する市の防災中樞拠点としての役割を果たします。</p>	設計内容について、修正等はありません。
141	<p>基本設計説明書（素案）P05（概要版P04）、階層構成計画 行政棟・議会棟が分離しているが棟を一つにして敷地の有効利用をした方が良い。棟を一つにすることで、ビルを高層階にする必要がなくなり、ヘリポートは不要になり建築費の削減ができると考える。</p> <p>又、市民は展望施設の要望は聞いたことはなく、シビックプライドだけで展望施設を造る必要はない。（会議棟は、4階（5階）であり、行政棟は17階（18階）（ヘリポート展望施設除く）であるので、10階程度の建物で良いと考える。あるいは2棟で10階程度の建物にする）</p>	5	1	<p>御意見の「行政棟と議会棟の配置」については、行政と議会がそれぞれ独立した機能を持つ二元代表制の観点から、双方が独立して視認できる形状・配置として基本計画に位置付けております。また、必要な床面積を確保しつつ、敷地北東に位置する住居系用途地域や北側に位置する住宅地への日影の影響を考慮し、高層の行政棟を敷地南側に、低層の議会棟を北側に分けて配置する計画としております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
142	<p>この資料は誰に対しての資料なのか、市民に対しての資料なら市民が理解できる言葉（普段使う言葉）で資料を作成してください。この資料を見る限り、市民目線で、ものごとを考えているのか疑問が残ります。</p> <p>『誰一人取り残さない』のではないのでしょうか。</p> <p>市民には、未だ浸透していない言葉が多すぎます。カタカナ言葉には別途用語説明を作成するなど工夫してください。</p> <p>基本設計説明書（素案）概要版P02の「2. 本市のシンボルとなる庁舎」に「本市を広く見渡せる展望施設や多くの市民が集い・憩え、情報発信や・・・」とあるが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市はカタカナ文字が好きなのか「シビックプライド」等で表現しているが、誰もがわかる様な「市民の誇りや愛着などに修正した方が良い。 <p>基本設計説明書（素案）概要版P06、広場・展望施設デザインについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここでも、カタカナ文字があり、ロールバックチェアやデジタルサイネージの文字があり、日本語でわかりやすく説明してください。 <p>基本設計説明書（素案）概要版P07、エントランス計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここでも、カタカナ文字があり、外広場や行政棟とシームレスにつながりがあり、日本語でわかりやすく説明してください。この場合は、スムーズに行き来できるとした方が良いと考える。 <p>基本設計説明書（素案）概要版P08ページ、非常時対応多目的スペースについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェーズフリーな非常時対応多目的スペースとは、具体的にお示ください。 ・平常時のABWスペースの意味も説明してください。 ・ウェルビーイングが高い議場とは、どのような議場を指すのか説明してください。 	その他	1	<p>御意見の「分かりやすい言葉で資料を作成すべき」との御指摘を踏まえ、資料内の専門用語やカタカナ用語について、資料の内容を理解いただけるよう用語解説を追加いたします。</p>	用語解説について、基本設計説明書P43～44「1.用語解説」を追加いたします。
143	<p>当初の予算から余りにも高くなりすぎている。物価等の高騰を考慮しても高すぎる（230億→720億円）。一端立ち止まって市役所の移転を見直すべき。優先順位をつけるべき。教育、福祉の充実を希望します。</p> <p>市役所敷地に民間施設は不要です。</p>	その他	1	<p>御意見の「教育、福祉の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>また、民間機能については、新庁舎整備街区の敷地を有効に活用し、財政負担の軽減を図るとともに、来庁者などの利便性の向上、街区全体のにぎわいの創出に寄与するものであると考え、民設にて行うものです。</p>	設計内容について、修正等はありません。
144	<p>夏の集中豪雨が各地で頻発していることから、防災センターを更に上層階へ、また公用車や利用者駐車場や議会駐車場をM2階へ、地下1階は、水没時を想定した施設に変更した方が良い。</p>	21	1	<p>新庁舎については、設計段階において水害を含む自然災害への対応を考慮し、安全性を確保した計画としております。いただいた御意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
145	<p>総事業費について、今後の増大も懸念される為、最高いくらまで計画見直しを行うのか、判断基準を明確にする必要がある。また、工期の延長見直しも含めて再検討しなければ、来年度の業者選定で南区の義務教育学校建設業者が決まらない事態と同様の事態が推測される。</p>	その他	1	<p>新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>「工期」についても、全体の工程を踏まえ、円滑な事業実施に支障が生じないよう検討を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
146	<p>新都心在住です。</p> <p>市役所が移動し、大量の人がなだれ込むことで、街の汚れが気になります。</p> <p>最近では、鳥のフンや騒音に関しては、枝を切ることで防ぐことができています。</p> <p>しかし、綺麗などころの階段や、道にペットボトルや空き缶、たばこのゴミをよく見かけます。</p> <p>クーンやアリーナの影響もあるでしょうが、新庁舎ができることで、より人が増え、より環境は悪化するでしょう。</p> <p>ゴミ箱増やしたり、喫煙する場所をはじめのほうにつくったり、したほうが安心して気持ちよく暮らせます。</p> <p>検討よろしくをお願いします。</p>	4	1	<p>御意見の「ゴミ箱の設置」については、家庭ごみの不法投棄につながる恐れがあるため、来庁時に生じたごみは原則として各自でお持ち帰りいただく方針としております。一方、イベントを開催する際には、主催者の責任において臨時のゴミ箱を設置し、散乱防止の対策を講じる予定です。</p> <p>「喫煙する場所」については、健康増進法により地方公共団体の庁舎は原則敷地内禁煙施設に該当し、受動喫煙防止を総合的かつ効果的に推進する責務が課されています。このため、新庁舎には特定屋外喫煙場所を設けず、敷地内禁煙とする予定です。</p>	設計内容について、修正等はありません。
147	<p>民間施設の地代よりも非常時の広場として残すべきである。</p> <p>将来、新しく必要な施設を作る 建築用地が必要である。</p> <p>また、駐車場が満車に備えて 予備の駐車スペースとする。</p> <p>市役所として非常時のスペースを確保するべきである。</p>	6	1	<p>民間機能については、新庁舎整備街区の敷地を有効に活用し、財政負担の軽減、来庁者などの利便性の向上、街区全体のにぎわいの創出に寄与するものであると考えております。</p> <p>屋外の非常時スペースについては、外広場や大型バス駐車場の柔軟な活用を検討していきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
148	<p>ヨーロッパの市庁舎には中世に建てられ、今なお使用されているケルン、フィレンツェ、ブリュッセル市庁舎。また100年以上前に建てられ、今なお使用されているものは多数あります。ミュンヘン、プレーメン、ポローニャ、シエナ、アントワープ、パリ、リヨン、マンチェスター、リヴァプール、バルセロナなどたくさんあります。</p> <p>さいたま市市庁舎は50年、大規模改修で、市が決めている80年はおろか100年以上使用できます。700億もかかる新市庁舎は止めて、高齢者福祉、子育て支援に予算を充ててください。</p>	その他	1	<p>御意見の「福祉、子育て支援の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。</p> <p>現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
149	<p>記載のある議会用駐車場については、市議会議員用駐車場と思慮する。</p> <p>これだけ交通網の整った場所にもかかわらず、市議会議員用の駐車場を整備することに違和感を感じ得る。</p> <p>これは議員に対する厚遇であり看過できない。</p> <p>横浜市において、同様の問題が提起されていると思うが、なぜ同様の過ちを犯すのか。</p> <p>誠意ある計画の見直しを提言する。</p>	7	1	<p>御意見の「議会駐車場」については、閉会中の利用状況を踏まえ、必要最小限の台数を精査した上で計画しております。</p> <p>また、議会開会中など利用が増える場合には、利用者駐車場の一部を議会駐車場として割り当てることで、合理的かつ柔軟な対応が可能な計画としております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
150	<p>ヘリポートと展望施設は、不要・・・市民は望んでいない。小学生も望んでないと思う</p> <p>事業費の約700億円は、高過ぎ・・・500億くらいまで、各施設を見直すべき、コストダウンを望みます</p>	18,21	1	<p>御意見の「ヘリポート」については、火災時などに航空隊の救助活動を想定した「さいたま市緊急離着陸場等設置指導基準」に基づき設置するほか、災害時には人員や物資輸送などの受援体制を強化する施設であり、防災中核拠点として必要な機能と考えております。</p> <p>「展望施設」については、市民ワークショップなどのこれまでの市民意見聴取の場においても、多数の要望があり、市域全体、見沼田んぼや氷川参道など市が誇る地域資源の眺望が可能となっており、本市の良さを視覚的に体感できる機会として小学校の社会科見学利用など様々な活用が想定できる施設として必要な機能と考えております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
151	<p>当初の金額よりも、金額が高くなりすぎていることから、計画を見直したほうが良いと思います。（階層を減らして、部局の整理をするなど）</p>	その他	1	<p>新庁舎整備については、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
152	<p>展望台はいらないと思います。</p> <p>ヘリポートも本当に必要なのでしょうか。</p> <p>コスト抑制に努めて検討を進めるとありますが、具体的にどこを削減した方が良いか、予算に合わせて、見直ししてほしいです。</p> <p>区役所で用は足りているので、市庁舎は簡素で良いと思います。</p>	18,21	1	<p>御意見の「展望施設」については、市民ワークショップなどのこれまでの市民意見聴取の場においても、多数の要望があり、市域全体、見沼田んぼや氷川参道など市が誇る地域資源の眺望が可能となっており、本市の良さや都市構造を視覚的に体感できる機会として小学校の社会科見学利用など様々な活用が想定できる施設として必要な機能と考えております。</p> <p>御意見の「ヘリポート」については、火災時などに航空隊の救助活動を想定した「さいたま市緊急離着陸場等設置指導基準」に基づき設置するほか、災害時には人員や物資輸送などの受援体制を強化する施設であり、防災中核拠点として必要な機能と考えております。</p> <p>御意見の「市庁舎の機能」については、本庁舎は企画立案部門として、多様化する市民ニーズや新たに生じる行政課題への対応が求められることから、一定の体制を維持しながら柔軟に業務を行えるよう検討を進めてまいります。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見 番号	御意見の概要	該当する ページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
153	<p>庁舎計画の概算費用が莫大に増えているなかで、歩行者デッキの必要性に疑問を感じています。他の区役所、市役所と比較しても本計画の費用は高すぎる。展望台、ヘリポートなど不要ではないか？と感じるものが多数あるが、特にデッキは通勤する職員と市議会議員の方の利用頻度が高く、あまり市民にとって必要ない印象。</p> <p>概算費用についても内訳が無いと、議論の余地がないように感じる。</p> <p>ヘリポートだって100万円なら文句はないでしょうが、内訳ないとなんとも言えない。</p> <p>さいたま市（旧浦和）で育ち、現在子育てしている身としても、未来の子供達に余計な負担は背負わせたくない。予算の内訳は不明ですが、国の交付金も税金であるし、既償だったの借金である。</p> <p>他自治体に比べても高すぎる内容なので、一度市民の為に立ち止まってください。</p> <p>私はゼネコンと公務員を両方経験しているので、施工業者も気になります。</p> <p>恐らく金額的にスーパーゼネコン案件でしょう。経済面でいうと地場の建設会社にお金も落ちないと思います。</p> <p>デッキ工事が、歩道拡張になれば、メンテナンス費用や工事費も下がると考えます。</p> <p>ビックプロジェクトについて、基本設計見直したくない気持ち十分わかります。ただ、なんの為のバブコメなのか、さいたま市の職員の方の正義感に期待します。</p> <p>(参考文献 インターネット検索)</p> <p>豊島区役所 434億円 49階 ※一部民間負担 世田谷区450億 地下2階10階 品川区425億 14階地下2階 新座市役所 45億 越谷市役所 86億 志木市役所 70億</p>	5	1	<p>御意見の「歩行者デッキの必要性」については、さいたま新都心将来ビジョンに掲げるまちづくりの一翼を担うもので新都心地区全体の回遊性を向上させるとともに、さいたま新都心駅から新庁舎街区や公園など周辺施設へのアクセス性の向上のほか、車両動線と分離された安全・安心の確保や上下移動や段差のないバリアフリーに配慮した動線計画として計画するもので、更には公共交通機関の利用促進や自動車利用の抑制による環境負荷の低減や周辺交通への影響の低減にも資するものと考えております。</p> <p>また、新庁舎へのメインアクセスを歩行者デッキとし、新庁舎敷地内にエントランス機能を有するデッキ構造の屋外広場を整備することは、駐車場計画上もデッキ下空間の利活用と地下駐車場の面積削減が可能となり、新庁舎敷地の有効活用とコスト縮減の観点から合理的な計画と考えております。</p> <p>新庁舎整備については、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備の計画策定または工事契約をを行った他市の庁舎と比較しても工事単価を含め標準的なものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
154	<p>総事業費は令和3年の基本構想では238億円だったものが、令和7年10月時点で700億円と3倍に膨張している。加えて「さらに750億円以上に上昇する可能性がある」とは無責任の誹りを免れ得ない。いったん事業を停止して、現庁舎の耐震化も含めた選択肢を再検討すべき。</p> <p>「さいたま市庁舎整備検討委員会における検討」の過去の議論にもあったが、執務スペースの不足は区（区役所）への権限移譲や、基本設計説明書でも繰り返し謳われている「新しい働き方」「DX化」などで解決すべき。特にコロナ禍を経て顕在化した「テレワーク勤務」や「オンライン会議」の有用性とそれに伴うオフィス面積縮小の可能性については、基本設計に大きな影響を与える社会情勢の不可逆的な変化であるにも関わらず、過去の議論では想定されていない事態。社会情勢の変化によるオフィス面積縮小の可能性を踏まえ検討されてきた基本設計は見直されて然るべき。</p>	その他	1	<p>御意見の「オフィス面積縮小の可能性」については、企画立案部門である本庁舎においては、今後さらに多様化・複雑化する行政課題に対応するための部署間の連携や対面でのコミュニケーションは必要であるとの認識のもと執務空間の検討をしています。</p> <p>新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しており、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
155	<p>歩行者にとって歩行距離は重要です。提案内容ではあまりにも遠回りです。</p> <p>一般市民が利用する行政棟を駅が一番近い北東に配置しエントランスも北東すべきです。</p> <p>今の提案ではデッキを通るのは車いすの方だけで、歩行者は最短距離で車と同じ動線で移動するでしょう。</p> <p>議員は駅から遠く、市民サービスを駅から近くするべきです。</p>	5	1	<p>御意見の「行政棟と議会棟の配置」については、敷地北東側の住居系用途地域や北側の住宅地への日影の影響を最小限に抑えるため、高層となる行政棟を南西側に、低層の議会棟を北側に分けて配置する計画としております。</p> <p>また、市庁舎へのアプローチについては、歩行者、自転車、自家用車、バス、タクシーなど、様々な状況を安全かつ合理的に処理するため、駅との関係だけでなく敷地周囲の土地利用や人流等を考慮して計画しております。</p> <p>デッキについては、バリアフリー動線としての役割に加え、商業施設や公園などの周辺施設とのつながりを高め、まち全体の回遊性の向上に資するものとして整備を進めております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
156	<p>建設費（資材、施工費）、極力無駄を省く。</p> <p>まだ、豪華に感じる部分が多くある。</p> <p>新都心駅からのアプローチを、最短ルートで整備して貰いたい。</p>	5	1	<p>御意見の「さいたま新都心駅からのアプローチ」は、周辺施設などと連携して回遊性を高めるため、多くの人が利用する公園や主要道路のある敷地東側としております。</p> <p>また、歩行者デッキによるアクセスルートは、用地買収や整備の費用など様々な検討を経て基本設計説明書（案）P06「動線計画図」のとおり、さいたま新都心駅東口の既存デッキから新庁舎街区までを最短距離で延伸する計画としております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
157	<p>階層構成計画では議会棟と行政棟が独立しているが、議会棟を行政棟に組み込む事で広場のスペースが増え、効率的な敷地利用が可能になる。最上階の展望スペースもより高くなり、より魅力的な眺望が期待出来る。</p>	5	1	<p>御意見の「行政棟と議会棟の配置」については、行政と議会がそれぞれ独立した機能を持つ二元代表制の観点から、双方が独立して視認できる形状・配置として基本計画に位置付けております。また、必要な床面積を確保しつつ、敷地北東に位置する住居系用途地域や北側に位置する住宅地への日影の影響を考慮し、高層の行政棟を敷地南側に、低層の議会棟を北側に分けて配置する計画としております。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
158	歩行者デッキについて 1.広めの道幅を確保した方が良い。 被災時に駅とコクーンからの被災者に加えスーパーアリーナで1万人規模のコンサート等が重なった場合、被災者が押し寄せる可能性がある。 交通量調査の結果に加え相応の人の流れの見積りをした上で歩行者デッキの道幅の検討が必要と考えられる。 2.デッキからいくつか脇道、出入り口が必要。 近隣住民は新都心駅の往來に。 必ず歩行者デッキを使うことが想定され、いろいろな方向から出入りしたい。また、上記の非常事態時にも各所逃げ道が必要。 3.デッキ脇道にもスロープが必要。 高齢化による老人の歩行者増加、ベビーカーや車椅子対応。 4.雨、強風対策。 悪天候時の横風や暴風雨対策。 決して傘を差さなければ歩けないような事が無いように。 5.さいたまクリテウム対策 大勢の見物人が交差点デッキ歩道橋の上から見られないようにするために遮蔽物や幕を張る事となるであろう。したがって、幕をひもで結んで張れるようL字型の突起物や穴をあらかじめ付設し遮蔽物設置を想定した造りにしておく。後から付設すると余計な費用がかかる。また、クリテウムはただでさえ赤字なので、歩行者デッキに警備員を配置する様な無駄なお金を使わないようにしていただきたい。	5	1	御意見の「歩行者デッキの道幅」については、歩行者交通量の調査結果や推計などにより有効幅員は4m程度と想定しております。本庁舎は本市の防災中樞拠点の役割として応急復旧活動を担うため、地域防災計画における避難所として指定することや公的な帰宅困難者一時滞在施設として位置づけることは想定しておらず、発災直後は、来庁者などの安全確保を最優先に一時的な滞在を可能とする計画としております。なお、さいたまスーパーアリーナは帰宅困難者一時滞在施設に位置付けられています。 御意見の「歩行者デッキの出入口」「スロープの設置」については、地上部との接続方法などを含め、詳細は引き続き検討してまいります。 御意見の「雨、強風対策」については、雨よけの上屋や風よけのパネルを併設した防護柵などの整備を前提に検討してまいります。 御意見の「クリテウム対策」については、イベント時の運用も踏まえて検討してまいります。	設計内容について、修正等はありません。
159	総事業費約700億と当初の基本構想236億から3倍以上にも跳ね上がっていることに課題を感じます。庁舎が古くなり改修が必要ということは理解できますが、入札不調・中止が続くようならさんな計画でこれだけの莫大な予算を注ぎ込むことには納得できません。新市庁舎建設よりも、優先すべき課題があるように感じます。(もしくは並行してできるように予算の配分を見直した方がいいように感じます。) 例えば、市立小学校にて大規模校・過大規模校が増え続けていることに対する対策をしていただきたいと思っております。都心における住宅状況を鑑みると今後もさいたま市において子育て世帯は増加していくと思われまますので、小学校の教育環境整備に力を入れていただきたいと思っております。(我が家も2人の乳幼児がおりますので、当事者としても強く願います。) ぜひ小中学校の増加や教育環境の整備への取り組みをお願いいたします。	その他	1	「小中学校の増加や教育環境の整備」については、第2次さいたま市教育振興基本計画に基づき計画的に取り組んでまいります。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
160	まず、完全に見直した方がいい。説明会に職員ではなく、市長が市民の前に出て説明すべき。	その他	1	新庁舎整備については、防災中樞拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備の計画策定または工事契約を行った他市の庁舎と比較しても機能・規模、工事単価を含め標準的なものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
161	基本設計説明書(素案)P13 コミュニケーション・コラボレーションという言葉を使っているが、よくわからない。 なぜなら、説明会での市職員の回答に「それは教育委員会が・・・」「それは〇〇が。」と他の担当課等が進めている計画だから、この計画とは関係ないような話ぶりだった。 庁舎の基本設計を作成するにあたり、市役所内の色々な担当課とコラボもコミュニケーションもしていないようだった。席の配置だけで、今できていないことが果たしてできるのだろうか疑問です。ここでうたっても絵に書いた餅になるのではないのでしょうか。 要検討事項だと思う。	13	1	新庁舎では、多様化する市民ニーズや複雑化する地域課題に対応するため、行政サービスの更なる向上と生産性の高い働き方が重要であると考えています。そのため、働き方の変化や業務内容の多様化に対応することを目的に、ユニバーサルレイアウトの導入を始め、職員同士のコミュニケーションを促進するフリーアドレス制やマグネットスペースの活用など、新たな働き方の導入を計画しております。	設計内容について、修正等はありません。
162	基本設計説明書(素案)P21 防災拠点については、説明会の市民からの意見で分散したほうがよいという意見があった。 その意見に対する回答が明確ではなかった。実際にどう考えて今にいったかの詳細について記載してほしい。分散すれば予算減にもつながるのだが。	21	1	御意見の「防災拠点は分散したほうがよい」については、本市の地域防災計画では市役所本庁舎を防災中樞拠点と位置付けており、移転後の本庁舎もその役割を担っていくこととなります。災害情報の収集・分析、応急復旧対策の伝達、飲料水や食糧などの備蓄、非常用発電設備や代替エネルギーの確保、支援物資の集配などを総合的かつ複合的に担う機能を整備することとしております。 災害時の意思決定や情報伝達を迅速かつ統一的に行うことが可能となることから、これらの機能を一元的に集約する計画としております。 また、地域防災計画では、防災中樞拠点である本庁舎と各避難所との間の情報連絡中継拠点として各区役所を位置付けており、各区役所は、飲料水、食糧、生活必需品、防災資機材等の備蓄拠点、支援物資の集配等の拠点として機能するとともに、防災中樞拠点が被災した場合のバックアップ機能も有するよう整備されております。	設計内容について、修正等はありません。
163	基本設計説明書(素案)P22 (環境配慮について) これから100年近く利用する庁舎に先進的な技術を取り入れ、市内の建物の模範となるべきだと思う。記載されている内容は今は当たり前技術ばかり。新しい技術や考え方、設計の仕方などをもっと検討して、もっと取り入れてほしい。	22	1	新庁舎の整備にあたっては、環境への配慮をはじめ、安全性・利便性の向上や多様な利用者に配慮した空間づくりなど、幅広い観点から、次世代型太陽電池等をはじめとする先進的な技術や考え方を取り入れ、市内における建物の模範となるよう、設計を進めております。 いただいた御意見の内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
164	追加してほしい点 ・予算のこれまでの推移と今後考えられる予算について ・減額にむかっの取り組みや考え方について ・現時点の予算がさいたま市居住者一人当たり（赤ん坊から高齢者含め）約5万円であること。 ・既存庁舎の今後のビジョンについて （これは別の事業と説明会では回答されていましたが、さいたま市としての庁舎の全体計画は必要ではないでしょうか。血税で建てられた建物ですの で。）	その他	1	御意見の「これまでの予算の推移や今後の見通し、既存庁舎を含めた庁舎の全体計画」については、建設市況を注視しつつ、工法や資材の選定など各段階において可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。 また、本庁舎移転後の現庁舎地については、市民等の御意見を伺いながら、浦和駅周辺まちづくりビジョンで示されるまちの将来像の実現に向け、新たな利活用を検討しています。	設計内容について、修正等はありません。
165	事業費について 豊島区役所のようになぜ官民一体で税金を実質0円で新市庁舎を作ろうとしないのか？視察に行ったのではなかったのか？この点の説明がないのはいかなものでしょうか？ 豊島区のようにマンションを併設したり、さいたま新都心に明らかに不足しているホテル等を併設したりと官民一体で開発すれば、使用する税金は限りなく0円近づけることができるのではないのか？ 当初の予算が238億円だったのが700億円となってしまったようだが、さらに高額になるのは明らか。このままではさいたま市内の他の多くの施設のように計画が頓挫する危険性がある。官民一体で開発すればそれを回避できるのではないか。 さいたま新都心は、ファミリータイプのマンションのニーズが高いことは隣のシントシティがすぐ完売されたことからわかるし、アリーナがある割にはホテル等宿泊施設が少なく、イベント毎に人が道路やホームにあふれていて危険な状態が多いがそれらも解消でき一石二鳥にでも三鳥にでもなるのではないか？ 再検討を望みます。	その他	1	御意見の「官民一体開発」などについては、基本設計の与条件となる基本計画策定の際に検討しており、民間機能については、管理運営面の合意形成や災害時の対応への懸念などから、分棟型で別個に整備することとし、事業手法は土地貸付による民設民営としています。 そのうえで、事業の推進に当たりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。 また、全てを一般財源で手当てするのではなく、国の補助金や森林環境譲与税を活用、地方交付税措置の適用がある市債を活用し、市の実質的な財政負担を軽減することで、健全財政の維持と財政負担の平準化を両立させていくことが可能と考えています。	設計内容について、修正等はありません。
166	新市庁舎について(基本設計説明書(素案) P02-17(概要版P03-05) なぜ高層棟の行政棟と低層の議会棟を分けて作るのか？ 現在の案の高層(18(19)階)の行政棟の屋上には、さいたま市内にあるはしご車では届かない。したがって新市庁舎屋上にヘリポートを作る計画なのだろうが、ヘリでの救助は、はしご車での救助に比べ、効率が著しく劣り、助かる命も助けられない可能性があることは明らか。「防災中核拠点として災害に対応できる庁舎」と謳いながら庁舎自体の災害時に避難がスムーズにできないのでは洒落にもならない。 ・大宮、浦和の消防署にある40m級の消防車が届く高さ(12~13階)に抑える。 ・議会棟の高さも行政棟と同じ(12~13階)かもう少し低くても行政棟とすべての階でなくても何か所かの階でつながっていれば非難しやすい。 ・さらにヘリポートや高層階を作る費用も削減できる。 ・議会棟と行政棟が離れていると議会や委員会の際にさいたま市職員が駆けつけるのに時間がかかり、職員のためにも同じ胸にすべきと考える。	2~17	1	御意見の「行政棟と議会棟の配置」については、行政と議会がそれぞれ独立した機能を持つ二元代表制の観点から、双方が独立して視認できる形状・配置としております。また、必要な床面積を確保しつつ、敷地北東に位置する住居系用途地域や北側に位置する住宅地への日影の影響を考慮し、高層の行政棟を敷地南側に、低層の議会棟を北側に分けて配置する計画としております。 ヘリポートについては、非常用エレベーターの設置が義務付けられる一定以上の高さの建築物の火災時の消防救助活動を想定した「さいたま市緊急離着陸場等設置指導基準」に基づき設置するもので、災害時には人員や物資輸送などの受援体制を強化する施設となるものです。また、行政棟と議会棟の動線についても、議会棟の各階で連絡経路を確保することで、支障が生じない計画としております。	設計内容について、修正等はありません。
167	新市庁舎について(基本設計説明書(素案) P02-17(概要版P03-05) ・「防災中核拠点として災害に対応できる庁舎」という割には、新型コロナの時のことを思い出せばわかるように感染症等の災害時に先頭に立つ保健所機能が備えられていない。備えるべきだ。最も新型コロナの際のさいたま市の保健所は機能不全で埼玉県に依存していたのでそこを解消したうえで話となるが。こういったところに予算やマンパワーをもう少し回してほしい。 ・さらに、現在市内に4か所ある休日夜間診療所も患者数も減っているの、ちょうどさいたま市の中央に位置する新市庁舎に集約すべきだ。余剰金があるにも関わらず患者が減ったからと言って一方的に給与を下げるような外郭団体が運営していたら立ち行かなくなるのは明らかで、市民の税金を毎年多く使用しているのだからさいたま市直営にすべきである。災害時にも拠点にすることができ一石二鳥である。	2~17	1	新庁舎では災害時や感染症対応などの非常時に柔軟に対応できるよう、非常時対応多目的スペースの確保など、防災中核拠点として必要な機能の充実を図っております。保健所については、現在の建物で平成18年築と新しいことから現在地から移す計画はありません。 休日夜間診療所につきましては、今後の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はありません。
168	延床面積64000平米、かつ、18階建てという高層かつ贅沢と言える規模の建物を、いくら建設費が高騰してるとは言っても、当初の200億円台の計画を3倍にもなる700億円もかけて当初の計画とおり造る必要性は無い。 市民により身近で、かつ何かあったときに近いことで即応性の高い、区役所の機能、施設の充実に、市民の貴重な税金をかけるべき。 維持にかかる費用のことも考えれば、計画をダウンサイジングするべきである。	5	1	御意見の「区役所機能の充実」については、市民生活に身近な施設としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 新庁舎整備については、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
169	展望施設について回路状に全周を見渡せと書いてあるが平面図を見る限り西側が屋上デッキが途中で途切れており、全周を見渡せない。 回遊動線を確保し、シビックプライドの醸成のためにも360度見渡せる展望施設を是非、作って頂きたい。	18	1	御意見の「展望機能」については、現在、屋上に設置する各種設備機器も含め、これら機能の設計の合理化及びコストダウンの余地があると考えておりますことから、ご意見を踏まえ、展望機能の合理化や維持管理運営を検証し、必要な修正をいたします。修正後はヘリポート下に屋内部分を集約し、周囲に安全のためのガラスウォールを設置するとともに西面の線路側も見える構造としております。	屋上計画の設計内容について修正を行い、基本設計説明書P15「6.配置図・平面計画」「18階平面計画」「展望フロア平面計画」のとおり修正いたします。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
170	自動車駐車場と駐輪場は計画の倍以上の台数は必要です。 明らかに足りません。 大宮区役所は、駐輪場があふれています。 現状をよく確認すべきです。	15	1	御意見の「自動車駐車場と駐輪場の台数」については、現庁舎における本庁舎機能利用者の利用状況を踏まえ、必要な規模として計画しているものです。 利用者用の自動車駐車場は、現庁舎の駐車場利用調査において、自動車来庁者のうち浦和区役所等の利用者を除く本庁舎機能利用者は約6割であったことなどを踏まえ、現庁舎の利用者駐車場の約200台の6割以上確保した約130台と計画しております。 また、自転車駐輪場は、現庁舎の駐輪場利用状況調査における、最大駐輪台数を踏まえ、職員の通勤利用を含む必要台数として約700台と計画しております。	設計内容について、修正等はありません。
171	概ね素案ままで良いが展望施設は、市内全域が見渡せるように回路で360度見渡せるものが良い。 市民が誇りに思い長く愛されるように外壁には、経年劣化が目立たない材質や色調を採用して頂きたい。 一部で新庁舎の住所を新都心にふさわしいものにする声があるが区名を変えるのは、絶対に反対である。以前に合併協定書やそれ以外でもその様な事が決まった事実は、一切無い。さいたま新都心建設時にも大宮市域だけが、中央区新都心に編入されている。 どうしても変更するのなら町名を新都心にふさわしいものに変更する以外ない。 埼玉県庁の移転問題でもごく一部の意見だけを聞き浦和の現庁舎での建て替えが望ましいと市長が県に申し入れていたが交通利便性や国の行政機関との連携からさいたま新都心や大宮が望ましいと思う市民も多い。現地建て替えが決して市民の総意ではない。	18	1	御意見の「展望機能」については、現在、屋上に設置する各種設備機器も含め、これら機能の設計の合理化及びコストダウンの余地があると考えておりますことから、ご意見を踏まえ、展望機能の合理化や維持管理運営を検証し、必要な修正をいたします。修正後はヘリポート下に屋内部分を集約し、周囲に安全のためのガラスウォールを設置するとともに西面の線路側も見える構造としております。 「経年劣化が目立たない外壁の材質や色調」については、今後の検討の参考とさせていただきます。 「新庁舎の住所」について、町名や住所などを変更することは、長年親しまれている地名に対する思いや、住所変更手続・登記などに新たな負担が生じるなど、地域住民や法人などに与える影響などを勘案すると、課題は少なくないものと認識しており、要否を含めて検討してまいります。	屋上計画の設計内容について修正を行い、基本設計説明書P15「6.配置図・平面計画」「18階平面計画」「展望フロア平面計画」のとおり修正いたします。
172	楽器を使用したコンサートなどの利用も想定しているようですので、周辺への音漏れ対策についても記載いただきたいです。隣のマンションに住むものとして騒音に悩まさせることが心配です。 音が漏れることのないような設計としていただきたいです。	19	1	御意見の「中広場の防音対策」については、イベント利用時の音の広がりをできるだけ抑えるため、建物の外壁に使用する窓には、遮音性能の優れた製品を選定するなど、必要な防音対策を講じております。	設計内容について、修正等はありません。
173	概算事業費700億円は、移転新設の前提となる当初事業費の2倍以上となり、本事業計画の妥当性が失われている。 事業の前提であった、当初事業費で何ができるのかを加味された計画となっていない。 例えば 行政棟機能の既存施設（現本庁舎や区役所等）への分散化・テレワーク等の推進による執務スペースの削減 民間機能スペースや市民広場を減らし、低層の建物計画にすることでコスト削減、エレベーター計画の見直し 消防本部・議会棟などは、現庁舎でも老朽化は進んでおらず、移転の必要性が無いため、現庁舎を活用（基本設計説明書（素案）P7~9） （6・7階と高層階に消防本部と危機管理センターを持つことは、非常時の参集上課題） 展望施設計画・ヘリポート・中広場の廃止・民間機能スペースの民間貸し出しの取りやめ（基本設計説明書（素案）P5） などを通じて事業規模を縮小し、移転新設の前提となる事業費を前提とした計画とすべき。	その他	1	新庁舎整備については、防災中樞拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。 また、民間機能については、土地貸付により民設民営で行うもので、財政負担の軽減に資するものです。	設計内容について、修正等はありません。
174	◇基本設計(素案)に概ね賛成。 基本設計説明書（素案）P02 同概要版 P1 基本設計(素案)の概要 P2 基本理念と基本設計の考え方 →以上、賛成。	2	1	御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。	設計内容について、修正等はありません。
175	〈感想とご提案〉 基本設計説明書（素案）P03(概要版P3) 3.計画概要 ■敷地周辺環境・動線計画 ○歩行者動線 ・意見一駅から向かって、民間施設(コクーン1)の南側 県道56号側道 又は 中山道浦和方面しまむら本社手前角左折し北東側の市道にも歩行者デッキがあることが望ましい。 駅改札東口から右手南方に、しまむら本社。その左手奥に市庁舎が視認出来るにも関わらず、現在プランでは来庁者は遠回りに感じるであろう。コクーン営業時間外(早朝夜間、年間2日程度の定休日)2ルート程度の動線確保が望ましいのではないか。周辺の関係各位の協力が必要になる。 市民の声としても関係者への協力を呼び掛けたい。	3	1	御意見の「歩行者動線」については、新庁舎街区のメインアプローチ空間は、周辺施設などと連携して回遊性を高めるため、多くの人々が利用する公園や主要道路のある敷地東側としていることから、歩行者デッキによるアクセスルートは、用地買収や整備の費用など様々な検討を経て基本設計説明書P06「広域動線計画図」のとおり、さいたま新都心駅東口の既存デッキから新庁舎街区までを最短距離で延伸する計画としております。	設計内容について、修正等はありません。

意見 番号	御意見の概要	該当する ページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
176	<p>〈感想とご提案〉 基本設計説明書（素案）P18(概要版P6) 6.広場・展望施設デザイン</p> <p>■市民広場と展望施設 ○シビックプライドを醸成する展望施設</p> <p>・意見→展望・眺望の期待はズバリ南西側の山並み遠景。本命は富士山。南関東の平野の中心に位置する市庁舎の展望は富士山が観られるか否か、理想は360°パノラマビュー。それ次第で施設資産価値の評価が大きく別れる。ほかにはおもに、埼玉スタジアム、筑波山は現状プランで展望可能か？本来南西側180°の眺望が期待される。天気が良ければシントシティの先に、スカイツリー、都心高層ビル群、丹沢山地から秩父を経て上州三山、日光連山が観られる。行田タワー(59.65m)並みの入場料(市内小・中学生 無料、維持管理協力金)も検討の余地ありである。が、現状やむなしでも行政棟屋上南西角地に、数段上部の“富士見台”を検討いただきたい。(ヘリポートの障害にならない範囲内、高さ90m以内は可能か…)</p> <p>イメージは渋谷スクランブルスクエア屋上のSHIBUYA SKY(現地は地上230m、360°パノラマビュー、2700円程度)</p> <p>※理想は行政棟南西角に360°見渡せるペンシル型のタワーの設置。塔のイメージは行田市の行田タワー(地上59.65m、高校生以上400円、小・中学生200円)。</p> <p>現状プランを補うなら、民間機能施設に条件委ね、施設屋上に市庁舎、新都心公園周辺南東側の眺望を楽しみ足湯カフェなど設置すれば来街促進に寄与し話題スポットの一つになるのではないかと。</p> <p>先行事例としては、小田原東口駅ビル直結の「ミナカ小田原」の屋上足湯がある。小田原城天守閣と高さがほぼ同じで相模湾、箱根伊豆方面の眺望が無料で楽しめるという。(駅東口お城通り地区再開発事業)</p>	6	1	<p>御意見の「展望機能」については、現在、屋上に設置する各種設備機器も含め、これら機能の設計の合理化及びコストダウンの余地があると考えておりますことから、ご意見を踏まえ、展望機能の合理化や維持管理運営を検証し、必要な修正をいたします。修正後はヘリポート下に屋内部分を集約し、周囲に安全のためのガラスウォールを設置するとともに西面の線路側も見える構造としております。</p>	<p>屋上計画の設計内容について修正を行い、基本設計説明書P15「6.配置図・平面計画」「18階平面計画」「展望フロア平面計画」のとおり修正いたします。</p>
177	<p>〈感想とご提案〉 基本設計説明書（素案）P09(概要版P7) 7.エントランス計画</p> <p>■2階平面計画</p> <p>・意見→各ラウンジスペースに加え、荷物を置き施設全体を軽装で楽しめるように、十分なロッカー設置の検討を願いたい。市民はもちろん遠方よりの来庁来街者の快適な居心地確保、滞留時間確保のためである。</p>	9	1	<p>御意見の「利用者用ロッカーの設置」については、来庁者が手荷物を気にせず施設を利用できるほか、屋内外のイベント時の荷物置き場としても活用できることから、1階に設置する計画としております。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
178	<p>〈感想とご提案〉 基本設計説明書（素案）P10(概要版P08) 8.非常時対応多目的スペース・環境計画</p> <p>○「開かれた議会」を…</p> <p>・意見→「特別傍聴席と授乳室を配置」はすばらしい心づかい。</p>	10	1	<p>御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
179	<p>〈感想とご提案〉 基本設計説明書（素案）P13(概要版P09) 9.執務スペース計画</p> <p>■基準階平面計画</p> <p>・意見→人間性の回復!“昭和よ、さらば!令和よ、ようやくコンニチハ!”</p>	13	1	<p>御意見の内容を踏まえ、着実に事業を推進してまいります。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
180	<p>基本設計説明書（素案）P02(概要版P02) 本市のシンボルとするため、・・・常に活気にぎわいのある都市経営の拠点としてまいります。</p> <p>基本設計説明書（素案）概要版P10 約700億円、令和8年7月時点の・・・、総額750億円以上上昇する可能性もあります。</p> <p>市行政を進める職員さんの職場環境を考えれば新庁舎建設は必要と考えますが、現下の市民生活の状況、国の経済状況（30年も続く経済停滞、国民生活）。こういう状況を考えて場合、事業費総額が750億円にもなる新庁舎建設が緊急の課題であるのか疑問を持ってしまいます。区役所と違い市民の日常的な利用が限定的な市役所に関して、基本理念はどこか市民の思いとかけ離れていないか、そんな感じがしてならない。</p>	2	1	<p>現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。</p> <p>新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>
181	<p>先日の説明会に参加しました。</p> <p>数年前に引っ越してきたばかりなので、恥ずかしながらいま市が7600億円もの借金を抱えていることを初めて知り、大変ショックを受けています。</p> <p>何故借金を増やすことを前提にしているのでしょうか？</p> <p>通常返済の計画がないと借金はできないものですが、借金をして建てたとして、どのように返済していくのでしょうか？</p> <p>計画当初は建て替えの積立金で賄えたみたいでしたが、現在は予算が3倍にも膨らんでいます。</p> <p>説明会でも意見が出ていましたが、建設費の当初3倍、へたをすれば4倍にも膨らむ可能性がある以上、計画を見直して建設費の削減に努めたり、10年20年現市庁舎を延命する努力をして、建て替え基金の積み増しをしてから建て替えるという考え方はしないのでしょうか？</p> <p>まず、もっと緊急に必要な所にお金をかけることはしないのですか？</p> <p>これ以上借金を増やしてまで、市庁舎を今建設して、どのようにして借金を返済するのでしょうか？</p>	その他	1	<p>現庁舎は経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>また、公共施設の建設費については、その負担は後年度にわたり均衡を図るべきものと考え、地方財政法（第5条第5号）の規定に基づき、地方債を財源に事業を実施していくものです。</p> <p>地方債の償還につきましても、同法（第5条の2）に基づき、当該施設の耐用年数を超えない範囲で、本市では償還期間を10年と20年で設定し、償還金の負担の均衡を図っているところです。</p>	<p>設計内容について、修正等はありません。</p>

意見 番号	御意見の概要	該当する ページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
188	<p>概算事業費の内訳に移転費は計上されているが、現在の市庁舎を今後どうするかが盛り込まれていない。</p> <p>11月24日のさいたま新都心で行われた説明会では、新しい庁舎ができた後に、どうするかを考えると書いていたが、本来であれば、セットで検討されるべきであると思料。</p> <p>浦和税務署がさいたま新都心に移ってほしいが、前税務署の跡地が有効活用されるわけでもなく、その気配もない。</p> <p>現市庁舎も同じようなことになれば、浦和区の衰退にもつながることが懸念される。</p> <p>現庁舎をそのまま活用できる方法を探るのか、取り壊すのか等の大筋は新庁舎の計画と並行して行っていただきたいし、それについても、市民の意見を聞いていただきたい。</p> <p>個人的には、取り壊して商業施設やマンションになることには反対。</p> <p>概算事業費は今後の物価上昇により、増えることは間違いないので、説明会での質問にもあったように、優先されるべき機能を決め、費用を抑えることも考えていただきたい。</p>	その他	1	<p>新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>そのため、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。</p> <p>また、本庁舎移転後の現庁舎地については、市民等の御意見を伺いながら、浦和駅周辺まちづくりビジョンで示されるまちの将来像の実現に向け、新たな利活用を検討しています。</p> <p>導入機能としては、「文化・芸術を中心とした機能」「教育・先進研究を中心とした機能」「商業的要素を中心とした機能」、「交流・発信・防災機能を備えた公園・広場機能」を想定し、検討を進めています。</p> <p>新庁舎竣工後速やかに利活用に向けた整備等を行うことを想定し、導入機能・事業主体を示す「利活用計画」を令和10年度に策定、令和18年度の供用開始を予定しています。</p> <p>現庁舎の活用については、令和元年度に行った躯体の健全性調査の結果を踏まえ、安全性の観点から、本庁機能移転後に解体撤去することを基本に検討しています。</p> <p>また、現庁舎地の利活用の検討に当たっては、これまで、市民ワークショップ、子どもの提案やオープンハウスなどを通じて、市の取組や考えを広く市民の皆様にお伝えし、世代を超えた多様な意見を伺ってまいりました。今後も引き続き市民の皆様のご意見を丁寧にお伺いしながら検討を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はありません。
189	<p>< 提案内容 ></p> <p>基本設計説明書（素案）P21 防災中核拠点機能 災害対策 「中広場棟は災害発生時の初動期において、来館者の臨時的な滞在が可能な機能を備えた計画とします。」に賛同の立場から質問を提出いたします。</p> <p>< 理由 ></p> <p>災害発生時において、来館者の安全確保は極めて重要です。同時に、さいたま新都心駅周辺における帰宅困難者への対応も不可欠であると考えます。</p> <p>「大宮駅周辺地域・さいたま新都心駅周辺地域都市再生安全確保計画」（平成31年3月）には、『大宮駅側での一時滞在施設が大きく不足していること、また、さいたまスーパーアリーナでイベント等開催時には、さいたま新都心駅側でも一時滞在施設の不足が予想されることを踏まえ、新規プロジェクトなどにおいて、新たな一時滞在施設の確保・整備を図る。』（P27）と明記されております。</p> <p>しかしながら、「新庁舎整備基本設計説明書(素案)」には、この安全確保計画と連携した具体的な記述が見受けられませんが、安全確保計画を踏まえた新庁舎の施設としての具体的な対応・工夫を記載すべきと考えます。</p>	21	1	<p>御意見の「帰宅困難者への対応」については、さいたま市地域防災計画において本庁舎が防災中核拠点として位置付けられていることから、指定避難所や帰宅困難者一時滞在施設としての位置づけは想定しておりません。ただし、発災直後には来館者の安全確保を最優先とし、災害発生時の初動期には中広場棟で来館者が臨時的に滞在できる機能を備えております。</p>	設計内容について、修正等はありません。
190	<p>< 提案内容 ></p> <p>基本設計説明書（素案）P21 防災中核拠点機能 業務継続性 「オイルタンクによる7日間の燃料備蓄に加え、耐震性の高い都市ガス(中圧ガス)も併用するデュアルフェューエル非常用発電機、コージェネレーション発電機、太陽光発電システムを備えることで電源の多重化を図り、庁舎機能の維持や重要機器の電源を確保します。」の『耐震性の高い都市ガス(中圧ガス)とコージェネレーション発電機』の部分の内容に賛同の立場から意見を提出いたします。</p> <p>< 理由 ></p> <p>新庁舎は防災中核拠点としての機能を担うため、災害時にも安定したエネルギー供給が不可欠です。熊本地震以降に発生した大地震においても供給が途絶えなかった実績を持つ中圧ガス導管で供給するガスコージェネレーションシステム(以下、CGS)は、新庁舎に必須の設備であると考えます。</p> <p>CGSに加えて、吸収式冷水機や停電対応型ガスヒートポンプエアコンも導入することで、災害時による停電時における熱を含めたエネルギー供給を継続できるため、庁舎機能の維持、事業継続性の向上に大きく寄与します。以上のことから、防災中核拠点となる新庁舎へ、中圧ガス供給によるCGSを導入することに賛同いたします。</p>	21	1	<p>御意見の「中圧ガス供給によるCGSの導入」については、コージェネレーションシステム発電機と空調用の排熱利用型冷水発生器を設置することで、無駄なくエネルギーを利用し、停電時においても執務室等の空調や保安照明を使用して業務継続できる計画としています。一方、御意見の中圧ガスを利用した停電対応型ガスヒートポンプエアコンについては、コージェネレーションシステムと合わせてシステム全体の合理化の余地があると考えておりますことから、停電時の必要負荷等について検証を行い、コージェネレーションシステムのみ設置いたします。</p> <p>一方で、デュアルフェューエル非常用発電機については、燃料の冗長化の観点から、導入検討をしておりましたが、液化燃料のみを用いるガスタービン式発電機に比べ、機器が大型化し将来の更新性に課題があることから、設計の合理化及びコストダウンについて検証し、ご意見を踏まえ、ガスタービン式発電機の整備と7日分の燃料備蓄を行う計画に修正をいたします。</p>	<p>非常用発電の方式について、基本設計説明書P24「15. 防災中核拠点機能」「業務継続性」に記載のとおり、下記の内容に修正いたします。</p> <p>「非常用発電設備として、オイルタンクに7日間の燃料を備蓄したガスタービン式非常用発電機、コージェネレーションシステム、太陽光発電システムを備えることで電源の多重化を図り、庁舎機能の維持や重要機器の熱源を確保します。」</p>

意見 番号	御意見の概要	該当する ページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
191	<p><提案内容> 基本設計説明書（素案）P22 新庁舎の環境計画方針 「BEMSを採用し、建物内のエネルギー使用状況や設備機器の運転状況を把握し、最適な運転制御を行います。」に賛同の立場から意見を提出いたします。</p> <p><理由> 建物建設時だけでなく、長期間にわたる運用段階においてもエネルギーを最適に利用することが、CO2排出量削減の観点から極めて重要です。中央監視システム(BAS)を導入し、リアルタイムでの状態監視を行い、高度な空調システムの制御を実施することで高度な省エネを実現することが重要です。さらに空調を含めた建物全体でのエネルギー利用マネジメントをBEMSによって実現することが重要と考えます。</p> <p>加えて、将来のスマートビル化や機能追加に対応するため、拡張性のあるフルオープンシステムを採用し、閉鎖的な仕様には依存しない設計によって公共施設としての透明性と柔軟性を確保することが重要と考えます。</p>	22	1	<p>御意見の「BEMSの採用による省エネの実現」については、建物の運用管理をしていく中で、長期的にエネルギー消費量やランニングコストの削減に寄与するものとして、BEMSを採用しております。「拡張性のあるフルオープンシステムの採用」など詳細な仕様については、いただいた御意見を踏まえ、今後検討させていただきます。</p>	設計内容について、修正等はありません。
192	<p><提案内容> 環境にやさしく、防災中枢拠点としての機能を備えた新庁舎の計画について、賛同の立場から意見を提出いたします。</p> <p><理由> さいたま市のシンボルとなる新庁舎には、「ZEB Ready」の達成、将来のカーボンニュートラル社会の実現、そして災害時におけるレジリエンスの強化が求められており、これらを実現するにはエネルギーの選択が重要です。</p> <p>その中で、都市ガスを燃料とするCGS等の高効率な機器を導入することは、これらの課題に対する適切な解決策であると考えます。都市ガスは化石燃料の中でCO2排出量が少なくクリーンなため、足元からの環境負荷低減に貢献します。</p> <p>さらに、都市ガスのインフラは、バイオメタン(RNG)や将来的には『e-methane(合成メタン)』由来のカーボンニュートラルな都市ガスに設備更新を要せずに対応できるため、カーボンニュートラル社会にシームレスに移行できる、未来を見据えた選択だと感じます。</p> <p>以上のことから、都市ガスを導入することは、「ZEB Ready」達成と将来の脱炭素化という目標を結びつけるだけでなく、エネルギーの多重化によるレジリエンス向上にも寄与するため、大変意義深いことだと考えます。</p> <p>※1 e-methane(以下、e-メタン)とは、メタネーション こより製造しますが、メタネーションとは原料である水素とCO2を化学反応させることで都市ガスの主成分であるメタンを合成する技術。e-methaneの製造にあたっては排気ガス等から回収したCO2を原料として再利用するため、燃焼時にCO2を排出しても実質的には大気中のCO2は増えない。また、もうひとつの原料である水素については再生可能エネルギー等を利用して製造することによりe-methaneはカーボンニュートラルなエネルギーと言えます。</p> <p>【参考】 ・未来の都市ガス e-メタン(東京ガス) https://www.tokyo-gas-co.jp/e-methane/basic/index.html</p>	22	1	<p>御意見の「都市ガスを燃料とするCGSなどの高効率な機器の導入」については、常用する発電機として、コージェネレーションシステム発電機を導入し、空調用の排熱利用型冷水発生器を設置することで、無駄なく排熱のエネルギーを利用できる計画とします。</p>	設計内容について、修正等はありません。
193	<p>基本設計説明書（素案）概要版P10 10. 事業費・スケジュール 事業費合計約700億円は高すぎると思います。さいたま市民のための市庁舎です。市民にとって使いやすさ、また、機能的なものであれば、こんなにお金は必要ないのではないかと思います。展望施設や19階の高さの庁舎が必要とは思えません。事業費削減のためにも、庁舎の見直を。</p>	その他	1	<p>新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>そのため、必要な庁舎機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、事業を進めてまいります。</p> <p>御意見の「展望施設」については、市民ワークショップなどのこれまでの市民意見聴取の場においても、多数の要望があり、市域全体、見沼たんぼや氷川参道など市が誇る地域資源の眺望が可能となっており、本市の良さや都市構造を視覚的に体感できる機会として小学校の社会科見学利用など様々な活用が想定できる施設として必要な機能と考えております。</p>	設計内容について、修正等はありません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
194	<p>11月24日の説明会に参加しました。「デラックス」な新庁舎の市の御説明に対して、参加者からは、それに賛同する意見は極めてわずかで、計画の大幅な見直しを求める御意見が相次ぎました。私も基本設計の根本の見直しを求めます。</p> <p>[1] (基本設計説明書(素案) P10 10.事業費に関して) <u>(基本設計策定後の令和8年7月時点の事業費を算出すると、総額750億円以上に上昇する可能性もあります。)</u>とあります。</p> <p>①4年前の基本構想策定時の238億円が2年前には400億円、そして今年は700億円、さらに来年には750億円以上と予算は当初の3倍を超え、増額幅は500億円を上回る勢いです。</p> <p>そもそも、このような予算に基づく素案を出すこと自体が無責任ではないでしょうか。参加者からは「事業の上限を決めるべき」との意見が出されましたが、もっともです。</p> <p>②「この増大する事業費をどうまかなうか」との質問に市は「<u>基金、市債の発行、国の補助金などで</u>」と答えましたが、裏付けがなく、具体性がありません。</p> <p>「市債はすでに7,600億円を超えており、これ以上借金を増やすべきではない。」「結局、市民への税金を増やすことになるのでは」いずれにせよ市民、国民の血税が使われるのですから市民は納得できるはずがありません。500億円は市民一人あたり約4万円にもなるのです。</p> <p>③(基本設計説明書(素案) P2 基本理念と基本設計の考え方に関して) <u>(建築後約50年が経過し、経年による劣化のほか・・・本市のシンボル・・・常に活気とにぎわいのある都市経営・・・)</u> 事業費を増大させないための見直しはどうしても必要でしょう。参加者からは「市役所に展望施設が必要か」「ヘリポートは近くにもある」「1階でも低くつくるべきでは」との意見が出されましたがもっともです。</p> <p>商業施設も市役所に必要でしょうか。 「子どもや親が本当に困っている築50年をはるかに越した小学校や住民が切望している保育園、公民館、プールなど改修増築こそ優先させるべきではないでしょうか。 そもそも現庁舎は6年前に約40億円かけて耐震工事を行ったばかりと聞いています。新庁舎建設は「一度立ち止まって」計画の縮小、建設の延期を検討すべきだと思います。(素案P11にも関わって)</p>	その他	1	<p>「現庁舎」は耐震化されているものの、経年による劣化のほか、執務環境の狭あい化や分散化、バリアフリー環境の劣化等、様々な課題が生じています。人口減少や災害激甚化など新たな行政課題に対応し、質の高い行政サービスを持続的に提供するためには、庁舎の建て替えが必要と考えております。</p> <p>なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>また、全てを一般財源で手当てするのではなく、国の補助金や森林環境譲与税を活用、地方交付税措置の適用がある市債を活用し、市の実質的な財政負担を軽減することで、健全財政の維持と財政負担の平準化を両立させていくことが可能と考えています。</p> <p>「商業施設(民間機能)」については、新庁舎整備街区の敷地を有効に活用し、財政負担の軽減、来庁者などの利便性の向上、街区全体のにぎわいの創出に寄与するものであると考えております。なお、事業手法については、庁舎機能を含めた管理運営及び財政負担軽減の観点で優位であった、「土地貸付」を採用することとしました。</p> <p>「小学校、保育園、公民館、プールなどの改修増築」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はございません。
195	<p>[2] (基本設計説明書(素案) 概要版P11 基本設計の検討の取組に関して) (市民周知・意見聴取の取組を行っています)</p> <p>①500億円以上の負担(市民一人当たり4万円)が増える「デラックス新庁舎」計画の素案に納得できる市民は少ないのではないのでしょうか。もっとも参加者の一人は「東日本から市役所に来てもらい、イベントをやり、金を落としてもらう。また商業スペースを民間に貸して、稼ぎ、資金を回収する」と発言しましたが、はたして市民はこの発言に納得するでしょうか。今回の説明会での批判の多さ、また以前の市の中間段階の6回の説明会に合計でも60数名しか参加していないことを考えると、もっと多くの市民に知らせたり、意見を幅広く聞いたりする必要がありますと思います。</p> <p>そこで、素案の2回目の説明会と意見聴取をせめて公民館単位でやっていただけないでしょうか。そして、そのあと2回目のパブリックコメントも。計画が少し遅れるよりも、市民の声がちんと反映されていないとすればそちらの方が問題だと思います。</p> <p>また「説明会」ですが、「希望者が100名を超えたら抽選です」と言われましたが、「申込みは140名ありましたが、抽選はしませんでした」とのことです。ホッとしました。「説明が聞きたいという市民」を大切にすべきです。工夫すればなんとかなることで、抽選というのは市の姿勢が疑われます。</p> <p>「パブリック・コメント」ですが、説明会はパブコメ締め切りのわずか4日前でした。「パブコメを10月末には市民に知らせ、締め切りまで1ヶ月とった」と担当の方は言われましたが、これでは説明会で市への質疑応答や他の人の意見を聞いたうえで自分がコメントするという時間がありません。パブコメの締め切りを伸ばすか、説明会を早くすべきではなかったかと思いました。</p>	その他	1	<p>御意見の「公民館単位での説明会と意見聴取」については、ホームページやSNSでの周知に加え、対面で説明し、直接市民の皆様から御意見を伺うことは重要であると考えておりますことから、機会や方策について検討してまいります。</p> <p>「パブリック・コメントの募集期間」については、さいたま市パブリック・コメント制度要綱において、意見の提出期間は原則として1か月以上とするよう努めるものとすると規定されております。本市における他の案件についても同程度の期間設定となっており、市民の皆様への分かりやすさにも努め資料を作成させていただきました。</p>	設計内容について、修正等はございません。
196	<p>強いビル風による歩行中転倒防止の検討要望</p> <p>市役所建設予定地の南にあるシントシティマンションの東側道路での5m/s～10m/sの強風での歩行中(自転車を手で持った)中年女性の転倒を私は2度見ました。男でもしっかり身構えて歩く必要があります。</p> <p>以前、新都心公園建設前の説明会で公園の北側に防風林を設置するという説明がありました。(実現していませんが)防風林設置で風力を弱めることが出来ないかご検討をお願い致します。</p>	5	1	<p>御意見の「防風林などの設置による風害の低減」については、周辺地域の建物形状を再現した模型を作成し、新庁舎の建設前後における風環境の変化をシミュレーションしております。その結果により風環境が悪化することが判明した場合、新庁舎の敷地内の植栽(防風林)などによって風を遮るなど、対策を講じる検討をしながら設計しております。</p> <p>また、新庁舎の敷地外となる新都心公園の北側に設置する防風林についても、必要に応じて関係所管と協議してまいります。</p> <p>なお、新庁舎整備事業の実施に当たっては、環境影響評価制度の手続において、周辺環境へ与える影響を、あらかじめ調査・予測し、周辺環境への影響が出来る限り少なくなるよう措置がなされているか評価を行い、工事に着手します。</p>	設計内容について、修正等はございません。
197	<p>市庁舎に観光施設いららないです！</p> <p>市民の生活を考える！こんな高いものいららないです！</p>	その他	1	<p>新庁舎整備については、防災中核拠点機能の強化や市民サービスの利便性向上のため、行政課題の企画運営を担う都市経営の拠点として長期的に市民生活を支える役割を踏まえ、市役所本庁舎に必要な機能・規模を精査したもので、直近で新庁舎整備を行った他市の庁舎と比較しても標準的なものと認識しております。</p> <p>事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。</p> <p>ご意見の市民生活に身近な分野につきましては、その重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。</p>	設計内容について、修正等はございません。
198	<p>レジャープールをたててください。</p>	その他	1	<p>御意見の内容については、今後の行政運営の参考とさせていただきます。</p>	設計内容について、修正等はございません。

意見番号	御意見の概要	該当するページ	件数	御意見に対する市の考え方	修正等の対応
199	・市役所を作るなら「住みよい町第1位(?) (TVの情報)」に合わせて、未来を担う子ども達のために、小学校(運動場のある)を作ってください。 ・年金生活者としては国保健康保険料、介護保険料が高いので安くしてほしい。→大型事業より、市民の生活を優先してほしい。	その他	1	御意見の「教育環境、福祉施策の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえつつ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
200	・学校不足が必要です。 ・水道料金、介護保険料が高いので心配です。	その他	1	御意見の「教育環境の充実、公共料金などの見直し、福祉施策の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
201	1. 市役所を新しく高額を投資して建て替えるのであれば学校不足の方が深刻です。未来のさいたま市の子供に学ぶ良い環境を。 2. 水道料金、国保料、介護保険料高いので下げてほしいです。 3. 与野公園の駐車場(土日祝)不足しております。周辺の駐車場と提携して対応お願いできないか(ジャルダンド与野など) 4. 中央公園のアリーナ建設を中止し、運動場を今の所で立てかえしてほしい。	その他	1	御意見の「教育環境の充実、公共料金などの見直し、福祉施策の充実」については、市民生活に身近な分野としての重要性を踏まえ、引き続き必要な施策を進めてまいります。 また、「公共施設の整備方針」については、今後の行政運営の参考とさせていただきます。 なお、新庁舎への移転は、現庁舎の老朽化や防災機能の強化の観点などから必要性の高い事業であり、着実に進めていく必要があるものと認識しております。 事業の推進にあたりましては、必要な機能を確保しつつ、可能な限り事業費の増加の抑制に努めるとともに、引き続き市民の皆様へ丁寧な説明を行い、進めてまいります。	設計内容について、修正等はありません。
202	新庁舎のイメージを見ましたが、とてもすばらしく完成するのが楽しみです。 広場では地域振興のイベントやお祭りなどを是非開催してほしいですが、そのような時に懸念されるのがごみの問題です。 せっかく広場を設けてもごみが散乱しては台無しなので、庁舎のイメージに調和するようなゴミ捨て場や手洗い場、灰皿など、クリーンな庁舎になると良いと思います。	18,19	1	御意見の「ゴミ箱の設置」については、環境美化の観点などから、ゴミは原則としてお持ち帰りをお願いしております。なお、イベント開催時には、主催者の責任において臨時のゴミ箱を設置し、ゴミの散乱防止に努める予定です。 「灰皿の設置」については、健康増進法により地方公共団体の庁舎は「原則敷地内禁煙施設」に該当し、受動喫煙防止を総合的かつ効果的に推進する責務が課されています。このため、新庁舎には特定屋外喫煙場所を設けず、敷地内禁煙とする予定です。 「庁舎のイメージに調和するような衛生設備の設置」については、今後の検討の参考とさせていただきます。	設計内容について、修正等はありません。
203	市庁舎と駅の動線は、市庁舎に来る人だけでなく、駅の周りの日々の生活動線としても重要な役割を果たす考えます。現状計画の歩行者動線ですが、コクーン側とつながりコクーン北側を遠回りして駅と行き来する動線となっていますが、もう少しシンプルに行き来できる動線を検討いただきたいです。東側の延伸予定の動線も遠回りとなるため、あまり賢明ではないためそれをやめていいので、コクーン南側を歩いてつながるような動線、または市庁舎からコクーン側ではなく西側に歩行者動線を新たに作成し駅側につながる経路など、利便性が高くなる動線を検討いただきたいです。	5	1	御意見の「市庁舎とさいたま新都心駅の動線」については、新都心地区全体の回遊性を向上させ、安全・安心かつ上下移動・段差がないバリアフリーに配慮した動線として歩行者デッキの整備を計画しております。 また、新庁舎街区のメインアプローチ空間は、周辺施設などと連携して回遊性を高めるため、多くの人が利用する公園や主要道路のある敷地東側としていることから、歩行者デッキによるアクセスルートは、用地買収や整備の費用など様々な検討を経て基本設計説明書P06「広域動線計画図」のとおり、さいたま新都心駅東口の既存デッキから新庁舎街区までを最短距離で延伸する計画としております。	設計内容について、修正等はありません。
204	市庁舎の移転に伴い、旧中山道の交通渋滞に拍車がかかり、曜日を問わず慢性的な渋滞が発生することに危惧を覚える。市庁舎の駐車場を南側に設けることに異論は無いが、問題は駐車場への経路となる車両用の道路整備が貧弱に思えてならない。 JRを跨ぎ国道17号線へ接続するアンダーパス、産業道路および第二産業道路から最短経路のアクセス道路の整備が必要ではないだろうか。 カタクラパークがコクーンとなってから、旧中山道の渋滞はとても酷くなり、地域住民の暮らしへの影響のみならず、経済的損失も大きいものと思われ、ぜひ市道の再整備を検討して頂きたい。 歩行者動線では、駅から市庁舎へのアクセスは、2階デッキを利用する設計となっているが、この動線は駅からの最短距離であるようには見えないため、駅からの多くの歩行者は、地上へ降り旧中山道を南下することが想定される。とすると、旧中山道の歩行者が増えることとなることから、歩行者と車両の信号が分離されていない現状を見れば、旧中山道を北上する車両の右折が歩行者の往来によって滞ることとなり、更なる渋滞を引き起こすことにならないだろうか。地元住民としていま以上の交通渋滞は許容できず、今後の渋滞の解消・緩和への取り組みをお願いしたい。	5	1	御意見の「駐車場への経路となる道路の混雑」については、自動車利用の増加による周囲の車両交通への影響を出来る限り少なくするため、歩車分離や、さいたま新都心駅からの徒歩によるアクセスの向上、公共交通機関の利用を促進するものとして、歩行者デッキを整備します。 「デッキのルート」について、新庁舎街区のメインアプローチ空間は、周辺施設などと連携して回遊性を高めるため、多くの人が利用する公園や主要道路のある敷地東側としていることから、新庁舎敷地北東側で接続することとし、にぎわい創出や回遊性、経済性などの観点から総合的に検討し、計画しているものです。 「旧中山道から新庁舎に来庁する場合の右折渋滞」についても、交通への影響を出来る限り少なくするため、敷地周辺は、左折によるアプローチを計画しており、今後、旧中山道や産業道路に設置する案内標識などの検討においても、同様の考えを念頭に関係機関との協議を進めてまいります。 なお、新庁舎整備事業の実施に当たっては、環境影響評価制度の手続において、周辺環境へ与える影響を、あらかじめ調査・予測し、周辺環境への影響が出来る限り少なくなるよう措置がなされているか評価を行い、工事に着手します。	設計内容について、修正等はありません。

■集計結果

意見提出者数	146名
意見項目数	204件
修正項目数	15件